

取扱説明書

Giga Pocket
Version 5.0

ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様(以下使用者とします)と弊社(以下ソニーとします)との間での「Giga Pocket」(以下本ソフトウェアといいます)の使用権の許諾に関して合意するものです。本ソフトウェアをご使用いただく前に、必ず本契約をお読み下さい。なお、お客様が本ソフトウェアの使用を開始することをもって、本契約に同意したものとみなします。

第1条(総則)

ソニーは、本ソフトウェアの日本国内における非独占的かつ譲渡不能な使用権を使用者に許諾します。

第2条(使用権)

1. 本契約によって生ずるソフトウェアの使用権とは、本ソフトウェアがインストールされているパーソナルコンピュータ製品においてのみ、使用者が本ソフトウェアを使用することができる権利をいいます。ただし本ソフトウェアの一部である“PicoPlayer”については、本ソフトウェアの取扱説明書に従い本ソフトウェアで記録されたデータを再生する目的のみ、他のパーソナルコンピュータで使用することができるものとします。ただし、他のパーソナルコンピュータで使用される“PicoPlayer”についても、本契約は適用されるものとします。
2. 使用者は、上記第1項の場合を除き、本ソフトウェアおよび関連書類の一部もしくは全部を複製、複写もしくは修正、追加等の改変をすることができません。
3. 本ソフトウェアの使用は私的範囲に限定されるものとし、本ソフトウェアを営利目的を含むいかなる目的であっても頒布することはできません。
4. 使用者は、本ソフトウェアを取扱説明書またはヘルプファイルに記載の使用方法に沿って使用するものとし、本ソフトウェアの全部または一部を用いて著作権法等の法規に違反するデータの使用、複製を行ってはならないものとします。

第3条(譲渡等の禁止)

1. 使用者は、ソニーの事前の文書による承諾なくして前条に規定する使用権を第三者に譲渡し、もしくはその他の方法で使用させてはならないものとします。
2. 使用者は本ソフトウェアおよび関連書類等を日本国外に輸出、移送をしてはならないものとします。
3. 使用者は本ソフトウェアに関し逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。

第4条(本ソフトウェアの権利)

本ソフトウェアおよびその関連書類に関する著作権等一切の権利は、ソニーに帰属するものとし、使用者は本ソフトウェアおよびその関連書類に関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

第5条(ソニーの免責)

ソニーは、使用者が本契約に基づき許諾された使用権を行使することにより生じた使用者もしくは第三者の損害に関していかなる責任も負わないものとします。但し、これを制限する別途法律の定めがある場合はこの限りではありません。

第6条(第三者に対する責任)

使用者が本ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争が生じたときは、使用者自身が自らの費用で解決するものとし、ソニーに一切の迷惑をかけないものとします。

第7条(秘密保持)

使用者は、本契約により提供される本ソフトウェア、その関連書類等の情報および本契約の内容のうち公然と知られていないものについて秘密を保持するものとし、ソニーの承諾を得ることなく第三者に開示または漏洩しないものとします。

第8条(契約の解除)

ソニーは、使用者において次の各号の一に該当する事由があるときは、直ちに本契約を解除し、またはそれによって蒙った損害の賠償を使用者に対し請求できるものとします。

- 本契約に定める条項に違反したとき
差押、仮差押、仮処分その他強制執行の申立を受けたとき

第9条(本ソフトウェアの廃棄)

前条の規定により本契約が終了した場合、使用者は契約の終了の日から2週間以内に本ソフトウェア、関連書類およびその複製物を廃棄するものとし、その旨を証明する文書をソニーに差し入れするものとします。

第10条(その他)

1. 本契約の一部が法律によって無効となった場合でも、当該条項以外は有効に存続するものとします。
2. 本契約に定めなき事項もしくは本契約の解釈に疑義を生じた場合には、ソニー、使用者は誠意をもって協議し、解決するものとします。協議してもなお解決しない場合には、東京地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

以上

目次

お使いになる前に

こんなことができます	7
このマニュアルについて	11
ヘルプの使いかた	12

準備

接続する	14
Giga Pocketを起動する	15
ディスプレイの設定を確認する	15
Giga Pocketを起動する	15
地域の設定	17
Giga Pocketを終了する	20

録画・再生

テレビを見る・見ている番組を録画する	22
テレビを見る・見ている番組を録画する	22
ビデオカプセルを再生する	26
録画をしながら録画済みの部分を見る(スリップ再生).....	27

録画予約

新規予約をする	29
録画予約を設定する	30
予約内容を変更する	38
予約開始時刻を修正する	38
予約終了時刻を延長する	40
予約をやり直す	42
予約を取り消す	43
録画予約を有効にする・無効にする	44
録画予約を有効にする	44
録画予約を無効にする	45
録画予約を中断する	46

録画予約に便利な機能	47
時計を自動的に修正する	47

さらに進んだ使いかた

ビデオカプセルの管理	49
ビデオカプセルを一覧で表示する	50
ビデオカプセルを簡易再生する	51
ビデオカプセルを分類する	52
ビデオカプセルを削除する	55
ビデオカプセルの削除を防止する	56
ビデオカプセルに有効期限を設定する	57
ビデオカプセルに視聴制限を加える	59
ビデオカプセルに録画できる時間を確認する	61
ビデオカプセルを検索する	62
ネットワークキャビネットでビデオカプセルを管理する	63
プレイリストを作る	67
ビデオカプセルからカットを作成する	67
カットを修正する	72
カットを削除する	72
カットを並べ替える	73
カットを新しいビデオカプセルに保存する	74
カットをプレビューする	76
ビデオカプセルにしおりを付ける	76
しおりを修正する	79
しおりを削除する	80
しおりをプレビューする	81
プレイリストを保存する	82
プレイリストを作りかえる	83
ビデオテープや他メディアへのコピー	84
ビデオカプセル ビデオテープ	84
ビデオカプセル MPEGファイル	85
ビデオカプセル AVIファイル	87
MPEGファイル ビデオカプセル	89

他のコンピュータからGiga Pocketを 操作する	90
他のコンピュータからGiga Pocketを操作する前の準備	90
他のコンピュータにPicoPlayerをインストールする	93
PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する	95
PicoPlayerからテレビを見る	98
PicoPlayerからビデオカプセルを操作する	98
PicoPlayerから録画予約を管理する	104

リモコンの操作

リモコンの各部の名称と働き	110
RM-GP4をお使いの場合 (PCV-RZ/Wシリーズなど)	110
RM-GP2、RM-GP3をお使いの場合 (PCV-RX/LX/JXシリーズなど)	115
RM-MXG1をお使いの場合 (PCV-MXシリーズ)	120
リモコンでGiga Pocketを操作する	125
リモコンでビデオカプセルを選択する	125
画面表示を切り換える	127
リモコンでフィルムロールを操作する	128

その他

設定	129
ディスプレイの設定を変更する	129
チャンネルの設定	130
ビデオカプセルの標準の保存先を設定する	134
困ったときは	135
使用上のご注意	137
コンピュータ本体へアナログ入力するときのご注意	137
録画中の再生	137
録画予約について	138
録画・表示できない場合について	139
画面の解像度などの設定を変更するときのご注意	140
ケーブルテレビを受信するときのご注意	140
PicoPlayerを他のVAIOでお使いになるときのご注意	140

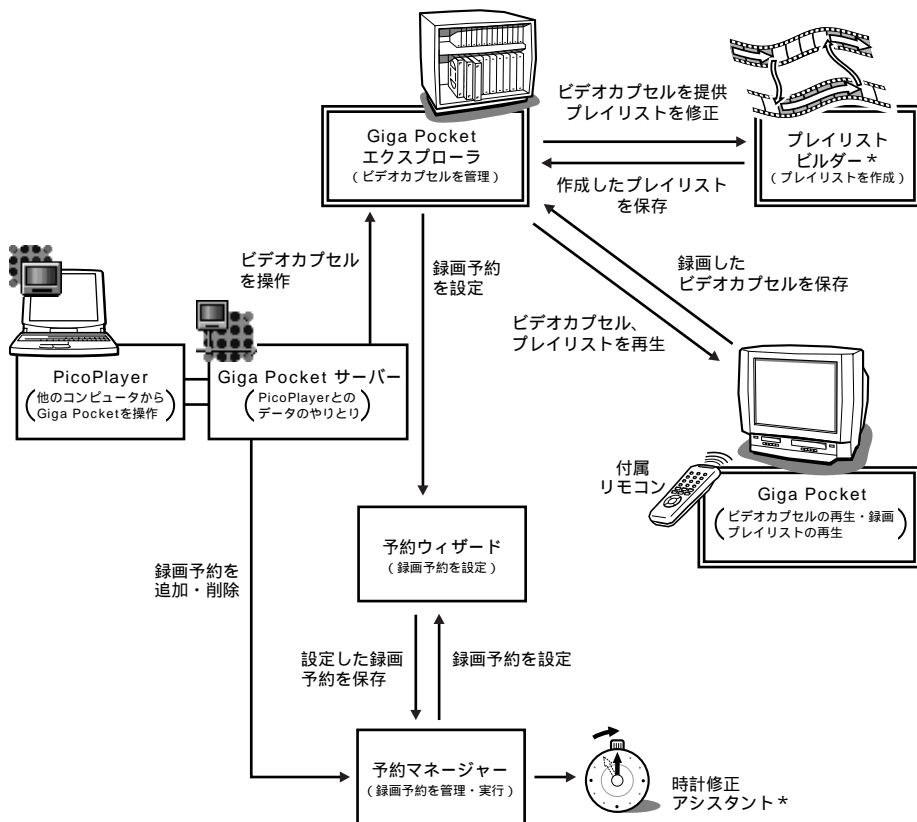
システムの復元をご使用になる時のご注意	140
i.LINK 外部入力を表示する*時のご注意	141
AV マウスを使用してスカイパーフェクTV!(CS チューナー)またはBS デジタルチューナーの映像を本機で予約録画するときのご注意	141
その他	141
お問い合わせ先について	144
索引	145
インターネット上の番組表で録画予約する	147
テレビが受信できない場合にご確認ください	149

お使いになる前に

こんなことができます

Giga Pocketの構成

Giga Pocketの各アプリケーションは、次のような関係です。



* PCV-RZ/RXシリーズまたはPCV-MXシリーズのみ

テレビを見る・録画する

Giga Pocketは、TV/録画用と、再生用の2つのデッキを持ったダブルデッキです。TV/録画デッキを使うと、コンピュータのディスプレイでテレビ番組を見たり、録画したりすることができます。(22ページ参照)

再生デッキを使うと、録画した映像を再生することができます。(26ページ参照)

TV/録画デッキと再生デッキを同時に使うと、テレビ番組を録画しながら、以前録画した映像を再生することができます。

ビデオカメラレコーダーやビデオデッキからの映像の録画

ビデオカメラレコーダーやビデオデッキからの映像もGiga Pocketで表示でき、テレビ番組の録画と同じように録画できます。

ビデオカプセル(49ページ参照)

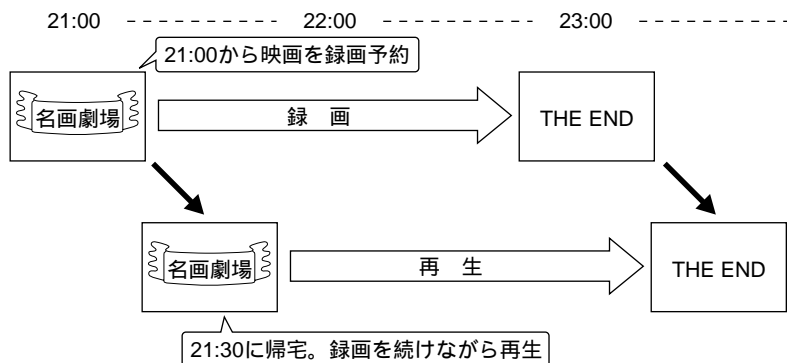
Giga Pocketで録画した映像は「ビデオカプセル」に入ります。ビデオカプセルは、映像などを入れる入れ物のようなもので、ハードディスクに作られます。また、映像の他に、予約情報も入れることができます。

録画をしながら録画済みの部分を見る(スリップ再生)

Giga Pocketには、コンピュータならではの機能が用意されています。

普通のビデオでは、21:00から映画を録画予約をしていて、21:30に帰宅した場合は、映画を初めから見るには録画が終わるのをってからでなければ見ることができません。

Giga Pocketを使えば、21:30に帰宅しても、録画を続けながら、映画を始めから再生してみることができます。(27ページ参照)



録画予約を設定する

予約ウィザードを使うと、録画予約を設定できます。(29ページ参照)

設定した録画予約は、あなたが外出しているときでも、予約マネージャーが代わりにテレビを録画してくれます。(44ページ参照)

最大100件までの録画予約

日付とチャンネル、時間を指定してテレビ番組を録画予約します。録画予約は100件まで設定できます。

ビデオカプセルを管理する

Giga Pocketで録画した映像や、予約情報はビデオカプセルに入ります。

普通のビデオテープを棚に入れて管理するように、ビデオカプセルはGiga Pocket エクスプローラのキャビネットに入れて管理します。(49ページ参照)

たとえば、特定のビデオカプセルを再生するときは、棚からビデオテープを選んで、ビデオデッキで再生するように、Giga Pocket エクスプローラからビデオカプセルを選んで、Giga Pocketで再生します。

他のコンピュータからGiga Pocketを操作する

Giga Pocket サーバーを使うと、ネットワークでつないだ他のコンピュータからGiga Pocketを操作できるようになります。(90ページ参照)

他のコンピュータからは、PicoPlayerを使ってGiga Pocket サーバーに接続します。PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続すると、テレビ受信機能のないコンピュータでテレビを見ることができます。* また、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内にあるビデオカプセルを再生 / 削除したり、録画予約を追加 / 削除できます。

*PCV-Wシリーズを除く

プレイリストを作る

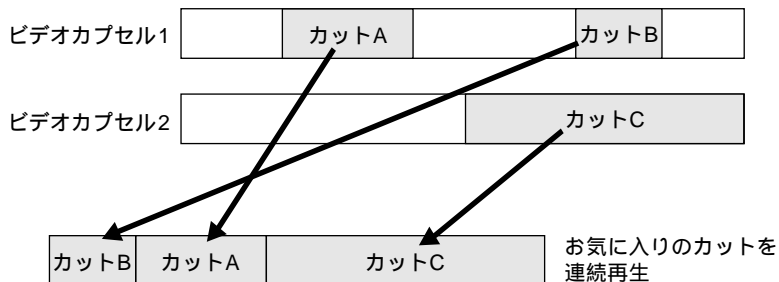
ご注意

この機能は、PCV-RZ/RXシリーズまたはPCV-MXシリーズでのみ使用できます。

プレイリストを作ると、録画済みのビデオカプセルのお気に入りの部分を選択してカットを作成したり、好みの場面にしおりを付けることができます。

プレイリストはビデオカプセルのひとつとして扱うことができ、再生するとカットを連続して再生させたり、しおりを付けた場面にジャンプできます。

カットは、好みの順序で再生されるように並べ替えることができます。(67ページ参照)



リモコンを使ってGiga Pocketを操作する

リモコン付属の機種では、リモコンを使って、Giga Pocketを遠くから操作することができます。(109ページ参照)

チャンネルを変えることはもちろん、リモコンだけでビデオカプセルを選択して再生することができます。

このマニュアルについて

このマニュアルでは、テレビ番組を録画する方法、録画した映像を再生、管理する方法、プレイリストの作りかたを説明します。マニュアルの説明通りに操作していくと、Giga Pocketの基本的な機能を覚えることができます。

ご注意

お使いのコンピュータの機種およびオペレーティングシステムによっては、実際の画面がこのマニュアルに記載されている画面例と異なる場合があります。

準備(14~21ページ)

コンピュータとビデオカメラレコーダー、ビデオデッキを接続する方法、Giga Pocketの起動と終了の方法を説明します。

テレビを録画する・再生する(22~28ページ)

テレビ番組を見たり、見ている番組を録画する方法、録画済みのビデオカプセル(22ページ参照)を再生する方法を説明します。

録画予約を設定する(29~48ページ)

ビデオデッキのように録画予約を設定する方法を説明します。

ビデオカプセルを管理する(49~66ページ)

ビデオカプセルをジャンル別に分類したり、検索する方法を説明します。

見たいところだけ再生する(67~83ページ)

録画済みのビデオカプセルからお気に入りの場面ばかりを集めたり好きな場面にしおりを付けて、あなただけのプレイリストを作る方法を説明します。

ビデオテープや他メディアへコピーする(84~90ページ)

ビデオカプセルをビデオテープにダビングしたり、他メディアにコピーしたりする方法を説明します。

他のコンピュータからGiga Pocketを操作する(90~108ページ)

ネットワークでつないだ他のコンピュータからGiga Pocketを操作する方法を説明します。

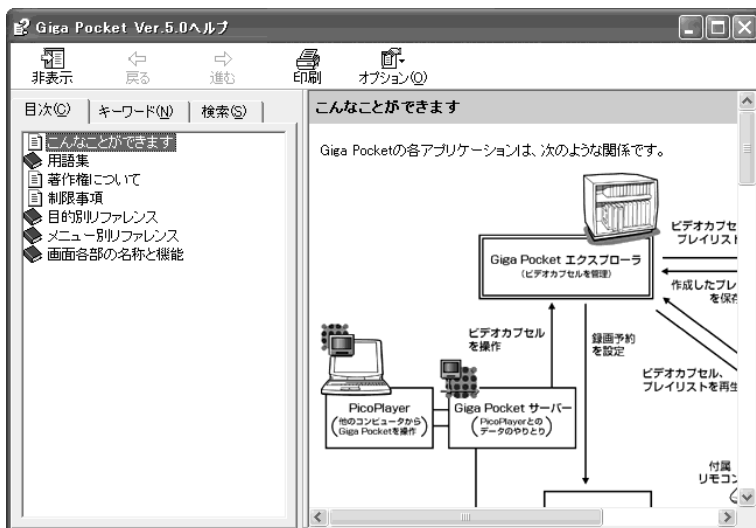
リモコンで操作する(109~128ページ)

リモコンを使って、Giga Pocketを操作する方法を説明します。

ヘルプの使いかた

ヘルプを表示する

Giga Pocketの[ヘルプ]メニューから[Giga Pocketの使い方]を選択すると、ヘルプが表示されます。他のウィンドウからヘルプを表示する場合は、各ウィンドウの[ヘルプ]メニューから[~の使い方]を選択します。



ヘルプの左側の、[目次] [キーワード] [検索]が表示されるところを、左フレームと呼びます。

- [目次] [キーワード]などを選択して、表示を切り換えます。

ヘルプの右側の、説明が表示されるところを、右フレームと呼びます。

- 説明文中の下線部分をクリックすると、下線部分の説明が表示されます。

目次から探す

左フレームで[目次]を選択すると、目次が表示されます。

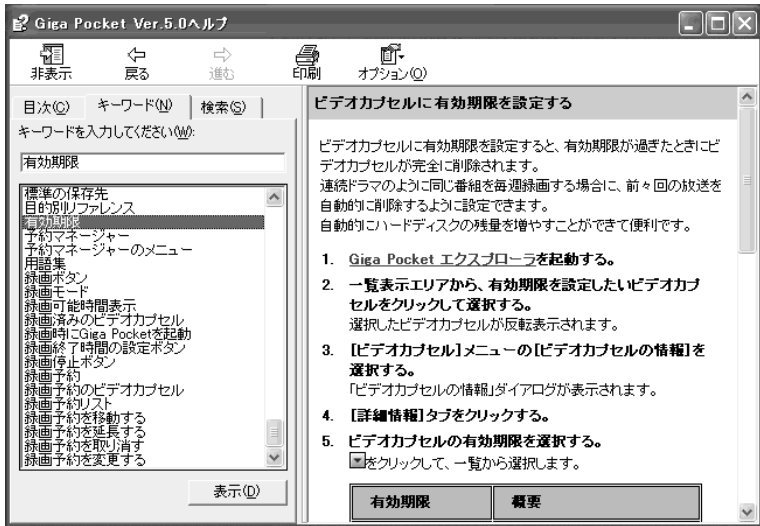
目次の項目をクリックするか、ダブルクリックすると、右フレームに説明が表示されます。

設定されているキーワードで探す

左フレームで「キーワード」を選択すると、キーワードの一覧が表示されます。探したい言葉の先頭の何文字かを入力するか、一覧からキーワードを選択して「表示」をクリックすると、右フレームに、キーワードに関する説明が表示されます。

思いついた言葉で探す

左フレームで「検索」を選択すると、左フレームに「検索開始」ボタンなどが表示されます。



1 「キーワードを入力してください」に、思いついた言葉の何文字かを入力して、「検索開始」をクリックする。

入力した言葉を説明に含む項目の一覧が、左フレームに表示されます。

2 一覧から項目を選択して、「表示」をクリックする。

右フレームに説明が表示されます。説明中では、手順1で入力した言葉が反転表示されます。

💡 ヒント

「MPE *」のように、*(半角のアスタリスク)を使うと、MPEで始まる言葉を含む項目を探することができます。

準備

接続する

Giga Pocketを使う際に、映像をコンピュータに取り込むためには、テレビアンテナ、ビデオデッキ、ビデオカメラレコーダーなどを接続する必要があります。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート(CyberSupport for VAIO)」(以降「サイバーサポート」とします)などをご覧ください。

テレビ番組の映像を使う場合

コンピュータ本体の取扱説明書の「接続する / 準備する」で説明してある接続を行ってください。

ビデオデッキ / ビデオカメラレコーダーの映像を使う場合

「サイバーサポート」の「VAIOの使いかた」内「周辺機器を接続する」「AV機器をつなぐ」「ビデオ機器をつなぐ」で説明してある接続を行ってください。

デジタルビデオカメラレコーダーの映像を使う場合

「サイバーサポート」の「VAIOの使いかた」内「周辺機器を接続する」「i.LINK対応機器をつなぐ」「i.LINK対応機器の接続のしかた」で説明してある接続を行ってください。

付属リモコンを使う場合

付属の受光ユニットを本体裏面のUSBコネクタに接続してください。(PCV-MX/Wシリーズをお使いの場合は、受光ユニットを接続する必要はありません。)
詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書の「接続する / 準備する」をご覧ください。

他のコンピュータからGiga Pocketを操作する場合

「サイバーサポート」の「VAIOの使いかた」内「周辺機器を接続する」「ネットワーク(LAN)につなぐ」または「周辺機器を接続する」「i.LINK対応機器をつなぐ」「i.LINK対応機器について」などで説明してある接続を行ってください。

Giga Pocketを起動する

ディスプレイの設定を確認する

Giga Pocketを使用するときは、ディスプレイの設定(画面の色および解像度)を出荷時の設定にしてください。

ディスプレイの設定を出荷時の状態から変更した場合、Giga Pocketの画面表示や録画を正しく行えないことがあります。

Giga Pocketを起動する前に、まずWindowsのディスプレイの設定を確認してください。(129ページ参照)

準備

Giga Pocketを起動する

[スタート]メニューからGiga Pocketの各アプリケーションを起動することができます。

まず、「Giga Pocket」を起動します。

- 1** コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動する。
- 2** タスクバーの[スタート]ボタンをクリックする。
[スタート]メニューが表示されます。
- 3** [スタート]メニューから[すべてのプログラム]を選択し、[Giga Pocket]をクリックする。
[Giga Pocket]およびその他のアプリケーション名が表示されます。

4 (Giga Pocketを起動するときは)[Giga Pocket]をクリックする。

Giga Pocketが起動します。




初めてGiga Pocketのアプリケーションを起動したときは、「地域の設定」ダイアログボックスが表示されます。

ご注意

Giga Pocketの起動中にディスプレイの設定を変更しないでください。変更した場合の動作は保証できません。

💡 ヒント

- 予約マネージャーが起動していないときにGiga Pocketを起動すると、予約マネージャーも自動的に起動します。
- PCG-RZ/RXシリーズおよびPCG-MXシリーズでのみ、Giga Pocketの画面上に  ボタンが表示されます。このボタンは、作成したプレイリスト(67ページ参照)の再生時に、プレイリストエリアの表示 / 非表示を切り替えるために使用します。


地域の設定

初めてGiga Pocketを起動したときは、TV チューナーを使用する地域を設定します。正しく設定しないと、テレビを見たり録画することができません。まず、「地域の設定」ダイアログボックスが表示されます。




1 TV チューナーを使用する地域を選択する。

- 都道府県を指定

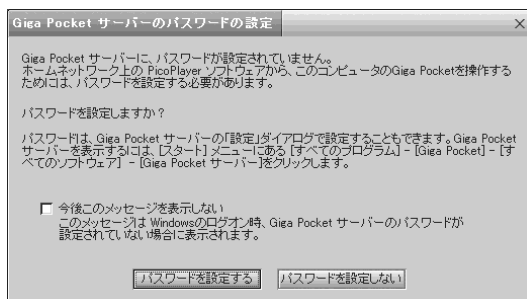
をクリックして、一覧から選択します。

- 地域を指定

をクリックして、もっとも近い地域を一覧から選択します。

2 [OK]をクリックする。

「地域の設定」ダイアログボックスが閉じ、「Giga Pocketサーバーのパスワードの設定」画面が表示されます。



3 [パスワードを設定する]をクリックする。

パスワードの設定画面が表示されます。



4 [パスワード]欄にパスワードを入力して、[OK]をクリックする。

ご注意

- このパスワードは、「PicoPlayer」ソフトウェアを使用するときに使用するパスワードです。この設定をしないと「PicoPlayer」ソフトウェアを使用することができません。パスワードを忘れないようにしてください。
- 万が一、パスワードを忘れてしまったときは、再度パスワードを設定してください。設定の方法について詳しくは「Giga Pocket」ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

[OK]をクリックすると、「Giga Pocketサーバー」画面が表示されます。



5 [非表示]をクリックする。

「Giga Pocketサーバー」画面が非表示になります。これで地域の設定は完了です。

地域の設定を行うと、標準のチャンネルがすべて登録されます。チャンネルを設定し直すときは、Giga Pocketの「チャンネルの設定」ダイアログボックスを使います。「チャンネルの設定」ダイアログボックスを使うと、チャンネルの追加や変更をしたり、チャンネルが表示される順序を入れ換えることができます。(130ページ参照)

「地域の設定」ダイアログボックスを表示する

地域を誤って設定してしまった場合や、異なる地域に移動したときは、地域、チャンネルを設定し直す必要があります。地域を設定し直すと、今までに「チャンネルの設定」で追加や変更をした内容はすべて消去されます。

また、録画予約が設定されている場合は、録画予約が失敗して、録画開始時刻になってもご希望の番組が録画できないことがあります。録画予約の設定を確認して、必要ならば設定を変更してください。(30ページ参照)

- 1 タスクバーの[スタート]ボタンをクリックする。
- 2 [スタート]メニューの[すべてのプログラム]を選択し、[Giga Pocket]をクリックする。
- 3 [すべてのソフトウェア]をクリックし、[地域設定]をクリックする。

Giga Pocketを終了する

Giga Pocketを終了するには

- 1 Giga Pocketの[操作]メニューを選択する。
メニューが表示されます。



- 2 [Giga Pocketの終了]を選択する。
ウィンドウが閉じて、Giga Pocketが終了します。

ご注意

録画中はGiga Pocketを終了できません。




ヒント

ウィンドウ右上の をクリックしても終了します。

Giga Pocket エクスプローラを終了するには

[ビデオカプセル]メニューから[Giga Pocket エクスプローラの終了]を選択するか、ウィンドウ右上の をクリックすると、ウィンドウが閉じて、Giga Pocket エクスプローラが終了します。

プレイリストビルダーを終了するには(PCV-RZ/RXシリーズまたはPCV-MXシリーズのみ)

[プレイリスト]メニューから[プレイリストビルダーの終了]を選択するか、ウィンドウ右上のをクリックすると、ウィンドウが開いて、プレイリストビルダーが終了します。

ご注意

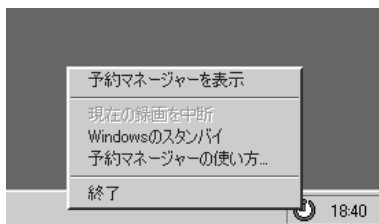
プレイリストを作成中に終了しようとする、確認ダイアログボックスが表示されることがあります。


[はい]をクリックすると、保存のダイアログボックスが表示され、それまで編集していたプレイリストを保存することができます。

予約マネージャーを終了するには

予約マネージャーは、Windowsのタスクバー上の通知領域に表示されています。

- 1 通知領域の予約マネージャーのアイコンを右クリックする。
ポップアップメニューが表示されます。



Windows XPをお使いの場合にアイコンが通知領域に表示されていないときは、をクリックすると表示できます。

- 2 ポップアップメニューの[終了]を選択する。
終了確認メッセージが表示されます。

- 3 [はい]をクリックする。
予約マネージャーが終了し、通知領域の予約マネージャーのアイコンが非表示になります。

ご注意

- Giga Pocketの起動中は予約マネージャーを終了させることはできません。
- 予約マネージャーを終了して録画予約を無効にすると、録画予約や、有効期限が過ぎたビデオカプセルの削除、Giga Pocket サーバーによる配信が行われなくなります。

録画・再生

テレビを見る・見ている番組を録画する

Giga Pocketは、TV/録画デッキと再生デッキを持ったダブルデッキです。テレビを見たり、いま見ている番組を録画したりするには、TV/録画デッキを使います。

録画した映像は、ビデオカプセルに入ります。ビデオカプセルはGiga Pocket エクスプローラで管理することができます。(49ページ参照)

テレビを見る・見ている番組を録画する

Giga PocketのTV/録画デッキで、テレビ番組を見ることができます。また、いま見ている番組を録画することができます。

録画予約をするには、予約ウィザードを使います。(29ページ参照)

1 Giga Pocketを起動する。(15ページ参照)





2 をクリックする。


Giga Pocketのモニターに、TV/録画デッキの映像が表示されます。

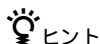
3 をクリックして、見たいチャンネルを選択する。

Giga Pocketのモニターに、選択したチャンネルが表示されます。

4 をクリックする。

クリックした  が  に切り換わり、新しいビデオカプセルへの録画が始まります。

 をクリックすると録画が停止します。



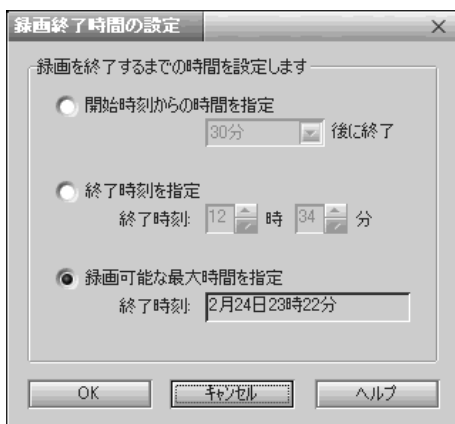
[設定]メニューの[録画モード]を選択して、ビデオカプセルの録画モードを変更できます。

ご注意

- 録画中にチャンネルを変えることはできません。
- 録画は、ハードディスクの空き容量が少なくなって、ビデオカプセルに録画できなくなると自動的に止まります。
- 録画終了時間を設定して、ハードディスクの空き容量が少なくなって止まってしまう前に、録画を自動的に止めることができます。


5 (録画終了時間を設定するには)[操作]メニューの[録画終了時間の設定]を選択する。

「録画終了時間の設定」ダイアログボックスが表示されます。



6 録画終了時間の指定のしかたを選択する。
選択した項目に「•(黒丸)」マークが付きます。

• 開始時刻からの時間を指定

開始時刻から、何時間後に録画を終了するか、をクリックして、一覧から選択します。

• 終了時刻を指定

録画終了時刻を、キーボードで入力します。時刻は0:00~29:59の間の時刻を入力してください。

実際の時刻と入力した時刻は次のような関係になります。

実際の時刻	7月1日	7月2日									
	23:00	0:00	1:00	~	5:59	6:00	7:00	~	22:00	22:59	
入力する時刻	23:00	24:00	25:00	~	29:59						
		0:00	1:00	~	5:59	6:00	7:00	~	22:00	22:59	

ご注意

録画時間が12時間を超える設定はできません(最大12時間)。

• 録画可能な最大時間を指定

ハードディスクの空き容量によって、終了時刻が自動的に決まります。

録画終了時間を設定しない場合と同じように、ハードディスクの空き容量が少なくなると録画が終了します(最大12時間)


7 [OK]をクリックする。

録画終了時間が設定されます。

設定した録画終了時間になると、自動的に録画が停止します。

録画終了時間を待たなくても、をクリックすると録画が停止します。

ヒント

- 録画中にを押して、録画終了時間を設定することもできます。詳しくは、ヘルプをご覧ください。
- 録画したビデオカプセルは、デフォルト(工場出荷時の設定)では[マイキャビネット]という名前のキャビネットに保存されます。新しいキャビネットを作成し、録画したビデオカプセルの標準の保存先に設定することもできます。また、ビデオカプセルの名前は、録画開始日時とチャンネル名になります。
- テレビを見ているときでも、予約マネージャーのアイコンが通知領域に表示されていれば、予約録画は実行されます。

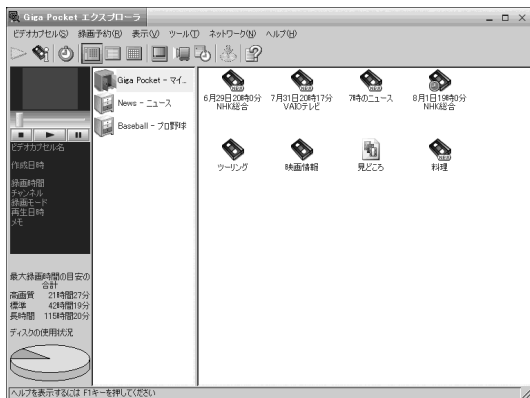
ご注意

- 予約録画を確実に実行するために、予約録画が実行される直前～約3分前は、録画を実行することはできません。5分前に録画をしていた場合は、メッセージが表示され、約3分前に録画は自動的に停止します。
- Giga Pocketを終了しても、予約マネージャーのアイコンが通知領域に表示されていれば、予約録画は引き続き実行されます。
- Giga Pocketでは、必ず新しいビデオカプセルに録画されます。録画済みのビデオカプセルに上書きで録画することはできません。
- 録画中は、Giga Pocket以外のソフトウェアを実行しないでください。また、録画中はスクリーンセーバーを動作させないように設定してください。
- PCV-MXシリーズをお使いの場合、Giga Pocketで録画中にFM Tunerを起動すると、録画されるのはテレビの音ですが、オーディオ出力からはFM Tunerの音が出ます。

ビデオカプセルを再生する

Giga Pocket エクスプローラに入っているビデオカプセルを、Giga Pocket の再生デッキで再生します。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)



2 一覧表示エリアから、再生したいビデオカプセルをダブルクリックする。

Giga Pocketが表示され、ビデオカプセルの再生が始まります。フィルムロールを使うと、お好みの場面から簡単に再生することができます。(28ページ参照)

3 Giga Pocketの をクリックする。

再生が停止します。



ヒント

- リモコン付属の機種では、リモコンを使うと、Giga Pocketでビデオカプセルを選択して、再生することができます。(109ページ参照)
- TV/録画デッキで録画中でも、再生デッキで別のビデオカプセルを再生することができます。

この場合、次の点に留意してください。

- 一部の機種では、録画中のビデオカプセルの再生が通常の再生に比べてスムーズに行われません。これは、録画の処理を優先し、再生の処理を軽くしているためです。
- 録画中に、他のGiga Pocketで作成されたビデオカプセルを再生すると、録画に失敗することがあります。
- ビデオカプセルを、Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアから、Giga Pocketへドラッグアンドドロップしても、ビデオカプセルを再生することができません。

録画をしながら録画済みの部分を見る(スリップ再生)

TV/録画デッキで録画中のビデオカプセルを、再生デッキで先頭から再生します。

録画をしながら録画済みの部分を見ることができます。

1 Giga Pocketを起動する。(15ページ参照)

2 TV/録画デッキで録画を開始する。(22ページ参照)

3 [操作]メニューの[スリップ再生を開始]を選択する。



TV/録画デッキでビデオカプセルの録画を続けながら、再生デッキでビデオカプセルを先頭から再生します。


フィルムロールを使うと、お好みの場面から簡単に再生することができます。

💡 ヒント

- モニターエリアのTV/録画デッキに表示されているビデオカプセル名をドラッグして、再生デッキにドロップしても、スリップ再生ができます。ただし、予約録画時には、この操作はできません。



- Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリア(50ページ参照)から、録画中のビデオカプセルをダブルクリックしても、スリップ再生ができます。
- 録画中のビデオカプセルは、一覧表示エリアがアイコン表示のときは、と表示されます。リスト表示のときは、「状態」に「録画中」と表示されます。
- 録画中のビデオカプセルを再生デッキで再生しているときに  をクリックすると、再生だけが停止します。


録画を停止するには、**REC** をクリックして、TV/録画デッキに切り換えてから、 をクリックします。

ご注意

- 録画開始から約10秒間は、スリップ再生をすることができません。
- 一部の機種では、スリップ再生が通常の再生に比べてスムーズに再生されません。これは、録画の処理を優先し、再生の処理を軽くしているためです。

Giga Pocketのフィルムロール



をクリックすると表示されます。

ビデオカプセルを再生しているときに、シーン情報がフィルムイメージで表示されます。通常、フィルムロールの中央を通過するシーンと、モニターに表示される映像は一致しています。

フィルムロールをドラッグしたり、スクロールバーを動かしたりすると、フィルムロールを自由に動かすことができますが、モニターに表示される映像とフィルムロールが一致しなくなります。

フィルムロールに表示されるシーンをダブルクリックすると、ダブルクリックしたシーンから再生され、モニターの映像とフィルムロールが一致します。お好みの場面を探して、再生することができて便利です。(詳しくは、ヘルプをご覧ください。)



ヒント

マウスのホイールを前後に動かしても、フィルムロールを自由に動かすことができます。

録画予約

新規予約をする

翌年の12月31日までの番組や、定期的に放送される番組の録画を予約することができます。

また、一度設定した録画予約の開始時刻や終了時刻を、簡単に変更することができます。ほかの番組の影響で、予約した番組の開始時刻がずれたり、延長されたりしても安心です。

ヒント

- 予約録画開始の約3分前に、録画予約の準備として約30秒間の試し録画が行われることがあります。このとき、ビデオカプセルの標準の保存先として設定されているキャビネット内に、「録画準備中」という名前で録画中のビデオカプセルが作成されます。このビデオカプセルは、約30秒後に自動的に削除されます。

ただし、次の場合は試し録画は行われません。

- 前の録画予約と連続しているが、間隔が5分以下の場合
- PCV-Wシリーズまたはノートブックコンピュータに搭載のGiga Pocketを使用している場合

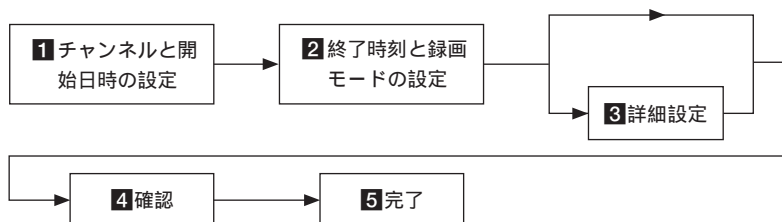
ご注意

録画予約を設定するときにハードディスクに十分な空き容量がないと、録画予約は設定できません。(61ページ参照)

録画予約を設定する

録画予約を設定するときは、次の順序で予約ウィザードの画面が表示されます。

なお、録画予約は最大100件まで設定することができます。



ご注意

- Giga Pocketでは、録画済みのビデオカプセルに上書きで録画することはできません。必ず新しいビデオカプセルに録画されます。
- 録画予約が連続したときは、録画終了時刻の約30秒前に録画が終了して、次の録画予約に備えます。録画予約が重なったときは、後から設定しようとした録画予約は設定できません。
「使用上のご注意」もご覧ください。(137ページ参照)

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 [録画予約]メニューの[新規予約]を選択する。

予約ウィザードの「チャンネルと開始日時の設定」画面が表示されます。


1 チャンネルと開始日時の設定

録画開始日時と、録画チャンネルを選択します。




設定を途中でやめるときは、[キャンセル]をクリックします。

1 チャンネルを選択する。

をクリックして、一覧から選択します。

2 録画開始日を選択する。

をクリックして、カレンダーから選択します。

3 録画開始時刻を入力する。

時刻、分を入力します。時刻は0:00～29:59の間で入力してください。
実際の時刻と入力した時刻の関係は、24ページをご覧ください。

4 録画開始時刻を調整するか選択する。

[開始時刻の調整]にチェックマークをつけ、続けて何分早めるか選択します。

例えば、コンピュータの時計がずれていたことを考えて、録画開始時刻を3分早めておくときに便利です。

録画開始時刻を調整しないときは、[開始時刻の調整]のチェックマークをはずします。

5 [次へ]をクリックする。

「終了時刻と録画モードの設定」画面が表示されます。

ご注意

「時計は修正されていません」とメッセージが表示された場合は、コンピュータの時計を実際の時刻とあわせてください。コンピュータの時計が合っていない場合、録画予約が正しく行われないことがあります。なお、時計を修正するには、「時計修正アシスタント」を使うと便利です。(47ページ参照)

2 終了時刻と録画モードの設定

録画終了時刻と、録画モードを選択します。

新規予約 - 終了時刻と録画モードの設定

録画予約の終了時刻と録画モードを設定します

チャンネル: 1ch NHK総合

録画開始時刻: 2002年08月1日19時00分

録画終了時刻: 2002年8月1日 20時 0分

終了時刻の調整: 終了時刻を [0] 分延長する
調整後の録画終了時刻: 20時00分

録画モード

標準
 高画質
 長時間

録画時間: 1時間00分
ディスク使用量: 1771.10(MB)
ディスク空き容量: 76511.70(MB) Giga Pocket - マイキ...

< 戻る(B) 次へ(N) > 決定 キャンセル ヘルプ

設定を途中でやめるときは、[キャンセル]をクリックします。

前の画面に戻って設定をやり直すときは、[戻る]をクリックします。

1 録画終了時刻を入力する。

時刻、分を入力します。時刻は0:00～29:59の間で入力してください。

実際の時刻と入力した時刻の関係は、24ページをご覧ください。

ご注意

録画時間が12時間を超える設定はできません(最大12時間)。

2 録画終了時刻を調整するか選択する。

[終了時刻の調整] にチェックマークをつけ、続けて何分延長するか選択します。

例えば、野球中継の後のドラマを録画する場合に、野球中継が延長されることを考えて、ドラマの録画終了時刻を30分延長しておくときに便利です。

録画終了時刻を調整しないときは、[終了時刻の調整] のチェックマークをはずします。

3 録画モードを選択する。


使用できる録画モードは、お使いのコンピュータの機種によって異なります。下記の録画モードのいずれかを選択できます。

標準 : 標準的な録画モードです。

高画質 : 画像は高画質になりますが、ハードディスクの使用量が多くなります。

長時間 : 画像は低画質になりますが、ハードディスクの使用量が最も少なくなります。ワイヤレスLANを使って、PicoPlayer (90 ページ) で再生するのに適した録画モードです。

ご注意

ディスク使用量が、ディスク空き容量よりも多い場合は、[次へ] と [決定] をクリックできなくなり、録画予約を設定することができません。[ディスク空き容量] の  をクリックして保存先のキャビネットを変更するか、録画モードと録画終了時刻を調節してディスク使用量を減らすか、ビデオカプセルを削除してハードディスクの空き容量を増やしてください。

4 ここまでの設定で録画予約を登録するには

[決定] をクリックする。

「確認」画面 (36 ページ参照) が表示されます。

ヒント

[次へ] をクリックすると、「詳細設定」画面 (34 ページ参照) が表示され、さらに録画に関する詳細な設定をすることができます。

3 詳細設定

定期的な予約、ビデオカプセルの名前、ビデオカプセルを保存するキャビネット、有効期限、メモを設定します。



設定を途中でやめるときは、[キャンセル]をクリックします。
前の画面に戻って設定をやり直すときは、[戻る]をクリックします。

1 定期的な予約を選択する。

選択した項目に「・(黒丸)」マークが付きます。

1回 : 映画や特別番組などを録画するときに使います。

毎日 : 毎日放送される番組を録画するときに使います。

毎週 : 毎週放送されるドラマなどを録画するときに使います。

録画する曜日にチェックマークを付けます。

「毎週月～金」「毎週月～土」などはここで設定します。

2 ビデオカプセルの有効期限を選択する。

▼をクリックして、一覧から選択します。

なし : 有効期限を設定しないときに使います。

1日間～6日間、1週間～3週間 :

選択した有効期限が過ぎると、ビデオカプセルは自動的に削除されます。

たとえば[定期的な予約]で「毎日」を選択すると、毎日の天気予報を録画して、好きなときに次の日の天気を確認することができて便利です。しかし、毎日録画するので、天気予報を録画したビデオカプセルが増えすぎて、不便な場合があります。

[有効期限]を「2日間」に設定すると、天気予報を録画したビデオカプセルが、録画した2日後に自動的に削除されます。天気予報を録画したビデオカプセルが3つ以上にならないので便利です。

3 ビデオカプセルの名前を入力する。

番組名などを入力すると、後で検索するときに便利です。

ご注意

空白だけの名前は設定できません。

4 メモを入力する。

ビデオカプセルの内容を確認できるメモを、キーボードで入力します。

出演者などを入力すると、後で検索するときに便利です。

5 [次へ]をクリックする。

「確認」画面(36ページ参照)が表示されます。

4 確認

設定内容を確認します。

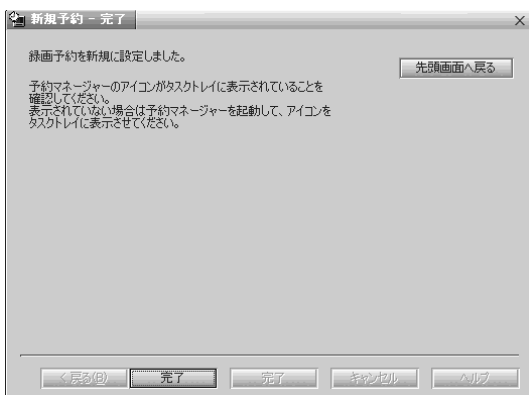


設定を途中でやめるときは、[キャンセル]をクリックします。
前の画面に戻って設定をやり直すときは、[戻る]をクリックします。

- 1 チャンネル、録画開始時刻 / 終了時刻、録画時間の調整を確認する。
録画したい番組と、設定内容が正しいか確認します。
- 2 他の項目についても確認する。
- 3 (設定内容が正しい場合は)[次へ]をクリックする。
設定が保存され、予約ウィザードの「完了」画面(37ページ参照)が表示されます。

5 完了

予約ウィザードで設定が完了したことを表示します。



1 画面に表示されたメッセージを確認する。

ご注意

[先頭画面へ戻る]は、[スタート]メニューから予約ウィザードを起動したときのみ、表示されます。続けて録画予約を設定したい場合は、[先頭画面へ戻る]をクリックしてください。

2 [完了]をクリックする。

予約ウィザードが終了します。

ヒント

予約録画開始の約3分前に、予約録画の準備として約30秒間の試し録画が行われることがあります。詳しくは、「新規予約をする」(29ページ参照)のヒントをご覧ください。

ご注意

- 録画予約の設定が完了すると、録画予約のビデオカプセルが作られ、ハードディスクの空き容量が減ります。
- 定期的な予約は、1回目の予約だけは必ず実行されますが、2回目以降の予約は必ず実行されるとは限りません。

2回目以降は、予約録画開始時刻にハードディスクに必要な空き容量がなかった場合、その回の予約が実行されません。ただし、その次の回の予約録画開始時刻にハードディスクの空き容量が十分にあれば、再び予約が実行されるようになります。

予約内容を変更する

予約開始時刻を修正する

Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアから、録画予約を選択して、開始時刻を修正できます。終了時刻は、開始時刻にあわせて自動的に修正されます。

予約開始時刻を修正するときは、次の順序で予約ウィザードの画面が表示されます。



ご注意

- 録画中および録画開始約3分前を過ぎた録画予約の開始時刻を移動することはできません。
- 録画予約が連続したときは、録画終了時刻の約30秒前に録画が終了して、次の録画予約に備えます。録画予約が重なったときは、後から設定しようとした録画予約は設定できません。
「使用上のご注意」もご覧ください。(137ページ参照)

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、開始時刻を修正したい録画予約をクリックして選択する。
選択した録画予約が反転表示されます。

3 [録画予約]メニューの[予約の移動]を選択する。
予約ウィザードの「録画開始時刻の移動」画面が表示されます。
画面の各項目には、手順2で選択した録画予約の内容が表示されます。

録画開始時刻の移動

録画予約の開始時刻を移動します。終了時刻は、開始時刻にあわせて変更されます。



設定を途中でやめるときは、[キャンセル]をクリックします。

1 録画開始時刻を設定する。

スライダーバーを、マウスで左右に動かして設定します。

時刻、分をキーボードで入力することもできます。時刻は0:00～29:59の間で入力してください。

実際の時刻と入力した時刻の関係は、24ページをご覧ください。

2 [次へ]をクリックする。

「確認」画面(36ページ参照)が表示されます。

設定内容を確認し、設定を完了してください。

ご注意

録画開始時刻は、設定されている時刻の前後120分の範囲で修正できます。

予約終了時刻を延長する

Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアから、録画予約を選択して、終了時刻を延長できます。開始時刻は変更されません。

予約終了時刻を延長するときは、次の順序で予約ウィザードの画面が表示されます。



ヒント

録画中の録画予約も終了時刻の約5分前になるまでは、終了時刻を延長することができます。

ご注意

録画予約が連続したときは、録画終了時刻の約30秒前に録画が終了して、次の録画予約に備えます。録画予約が重なったときは、後から設定しようとした録画予約は設定できません。

「使用上のご注意」もご覧ください。(137ページ参照)

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、終了時刻を延長したい録画予約をクリックして選択する。

選択した録画予約が反転表示されます。

3 [録画予約]メニューの[予約の延長]を選択する。

予約ウィザードの「録画終了時刻の延長」画面が表示されます。

画面の各項目には、手順2で選択した録画予約の内容が表示されます。

録画終了時刻の延長

録画予約の終了時刻を延長します。開始時刻は変更されません。



設定を途中でやめるときは、[キャンセル]をクリックします。

1 録画終了時刻を設定する。

スライダバーを、マウスで左右に動かして設定します。

時刻、分をキーボードで入力することもできます。時刻は0:00～29:59の間で入力してください。

実際の時刻と入力した時刻の関係は、24ページをご覧ください。

ご注意

録画時間が12時間を超える場合は、延長できません(最大12時間)。

2 [次へ]をクリックする。

「確認」画面(36ページ参照)が表示されます。

設定内容を確認し、設定を完了してください。

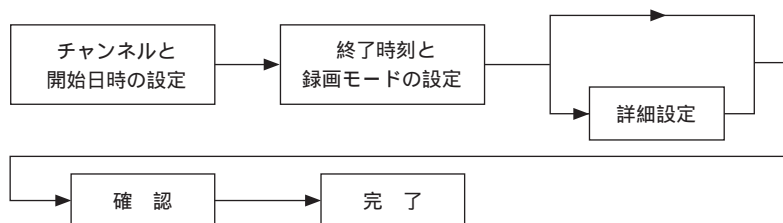
ご注意

設定されている録画終了時刻から、120分後まで延長できます。

予約をやり直す

Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアから、録画予約を選択して設定をやり直すことができます。

予約をやり直すときは、録画予約を設定するときと同じ順序で予約ウィザードの画面が表示されます。



ご注意

- 録画中の予約を変更することはできません。
- 録画予約が連続したときは、録画終了時刻の約30秒前に録画が終了して、次の録画予約に備えます。録画予約が重なったときは、後から設定しようとした録画予約は設定できません。
「使用上のご注意」もご覧ください。(137ページ参照)

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

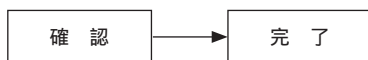
2 一覧表示エリアから、設定内容を変更したい録画予約をクリックして選択する。
選択した録画予約が反転表示されます。

3 [録画予約]メニューの[予約の変更]を選択する。
予約ウィザードの「チャンネルと開始日時の設定」画面が表示されます。画面の各項目には、手順2で選択した録画予約の内容が表示されます。以降の操作は、「録画予約を設定する」(30ページ参照)をご覧ください。

予約を取り消す

状態が「予約待ち」の録画予約を取り消すことができます。すでに録画が始まっている録画予約を中断するには、「録画予約を中断する」をご覧ください。
(46ページ参照)

予約を取り消すときは、「確認」画面、「完了」画面の順序で予約ウィザードの画面が表示されます。



ご注意

- 予約録画開始直前(約3分前)になると、その予約を取り消すことはできません。
- 一度取り消した録画予約を元に戻すことはできません。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、取り消したい録画予約をクリックして選択する。

選択した録画予約が反転表示されます。

3 [録画予約]メニューの[予約の取り消し]を選択する。

予約ウィザードの「確認」画面(36ページ参照)が表示されます。

画面の各項目には、手順2で選択した録画予約の内容が表示されます。

表示された予約を取り消すときは、[次へ]をクリックすると予約が取り消されます。

表示された予約を残したいときは、[キャンセル]をクリックして、予約の取り消しを中止します。

録画予約を有効にする・無効にする

予約マネージャーのアイコンが、通知領域に表示されていると、録画予約が実行されます。

録画予約を有効にする

録画予約の設定完了後、通常は録画予約は有効になっています。有効になっていれば予約録画が実行されますので、改めて下記の操作を行う必要はありません。予約マネージャーのアイコンが、通知領域に表示されていない場合は、録画予約が無効になっています。下記の手順にしたがって予約マネージャーを起動すると、録画予約が有効になり、予約録画が実行されます。

1 タスクバーの[スタート]ボタンをクリックする。

[スタート]メニューが表示されます。

2 [スタート]メニューから[すべてのプログラム]を選択し、[Giga Pocket]の[予約マネージャー]をクリックする。


予約マネージャーのアイコンが、通知領域に表示されます。

録画予約が有効になり、録画開始時刻になると、予約録画が実行されます。



予約マネージャーのアイコン

💡 ヒント

- 予約マネージャーのアイコンが通知領域に表示されていれば、テレビを見ているときやビデオカプセルを再生中のときでも、予約録画は実行されます。Giga Pocketで録画中のときは録画が中止され、予約録画が実行されます。
- Windows XPをお使いの場合にアイコンが通知領域に表示されていないときは、をクリックすると表示できます。
- 予約録画開始時刻の約5分前までは、Windowsをスタンバイ状態にすることで、コンピュータを省電力状態にすることができます。

ご注意

コンピュータの電源を切ると、予約録画は実行されません。

PCV-MX3GKまたはPCV-MX5GKをお使いの場合、コンピュータの電源を切った状態でも、予約録画開始時刻の約6分前になると自動的に電源が入り、予約録画が実行されます。ただし、電源が入る時刻(予約録画開始時刻の約6分前)にオーディオモードを利用していた場合は無効です。

なお、Windowsの起動時にパスワードを入力する設定になっていた場合、自動的に電源は入りませんが、予約録画は実行されません。

Windowsをスタンバイ状態にする

- 1 予約マネージャーのアイコンを右クリックする。
- 2 ポップアップメニューの[Windowsのスタンバイ]を選択する。
コンピュータが省電力状態になります。
予約録画開始時刻の約5分前に自動的にコンピュータが起動し、予約録画が実行されます。

録画予約を無効にする

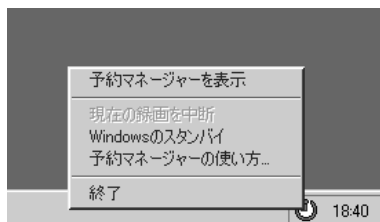
通知領域に表示されている予約マネージャーを終了して、録画予約を無効にします。


予約マネージャーを終了するには、21ページをご覧ください。

録画予約を中断する

いま録画中の録画予約を中断することができます。
ほかの番組を録画したくなったときなどに使います。

- 1 通知領域の予約マネージャーのアイコンを右クリックする。
ポップアップメニューが表示されます。



Windows XPをお使いの場合にアイコンが通知領域に表示されていないときは、をクリックすると表示できます。

- 2 ポップアップメニューの[現在の録画を中断]を選択する。
確認のダイアログボックスが表示されます。

- 3 [はい]をクリックする。
いま録画中の録画予約を中断します。
[いいえ]をクリックすると、録画予約は中断されません。

ご注意

録画を中断した録画予約のビデオカプセルも、録画済みのビデオカプセルになります。

録画予約に便利な機能

時計修正アシスタントを使用していると、NHK教育テレビの12時の時報を利用して、コンピュータの時計が自動的に修正されます。

時計がずれたことが原因で、思ったところから録画できないことや、早めに録画が終了してしまうことを防ぐことができます。

ご注意

この機能は、PCV-RZ/RXシリーズまたはPCV-MXシリーズでのみ使用できます。

時計を自動的に修正する

- 1 通知領域の予約マネージャーのアイコンをダブルクリックする。
予約マネージャーが表示されます。
- 2 [設定]メニューの[時刻あわせの設定]をクリックする。
時計修正アシスタントの設定画面が表示されます。



[時報を監視し時計を修正する]にチェックマークが付いているときは、すでに時計を自動的に修正するよう設定されています。(お買い上げ時には、チェックマークが付いています。)手順5に進んで、設定を終了してください。

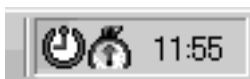
- 3 [時報を監視し時計を修正する]にチェックマークを付ける。
注意メッセージが表示されます。
- 4 内容を確認して[OK]をクリックする。
注意メッセージが閉じます。


- 5** [OK]をクリックする。
時計修正アシスタントの設定画面が閉じます。

- 6** [タスクトレイに戻す]をクリックする。
予約マネージャーが閉じます。
これで準備完了です。

このあとは次のように、コンピュータの時計が自動的に修正されます。

- 1 コンピュータの時計が11:55になったときに、予約マネージャーが時計修正アシスタントを起動します。
時計修正アシスタントのアイコンが通知領域に表示されます。



Windows XPをお使いの場合にアイコンが通知領域に表示されていないときは、をクリックすると表示できます。

- 2 時計修正アシスタントは、NHK教育テレビの正午の時報を待ちます。
3 正午の時報が鳴ったときに、コンピュータの時計が12:00に修正されます。

ご注意

次の場合は、時計修正アシスタントは時計を修正できません。

- コンピュータの時計が11:55から12:05の間に正午の時報が鳴らなかった場合
- 正午の時報が鳴ったときに、TVチューナーを使用するアプリケーションが起動していた場合
(Giga Pocket、DVD Playerなど)
- 11:55から12:05の間に録画予約が設定されていた場合
(予約録画が実行されます)
- コンピュータの電源が切れていた場合
- オーディオモードを利用していた場合(PCV-MX5GKのみ)
- MX Stageで設定した、目覚まし(デイリータイマー)が動作中の場合(PCV-MX5GKのみ)
- MX Stageで設定した、FMラジオからMDへのタイマー録音が動作中の場合(PCV-MX5GKのみ)
- 通常の時報が放送されない場合(高校野球、国会中継など)

以上の他に、Microsoft® Windows® 2000 Professional(以降Windows 2000とします)やWindows XPインストールモデルをお使いの場合で、UsersグループやGuestsグループなど、権利とアクセス許可が制限されているグループに属するユーザーは時計を修正できません。

さらに進んだ使いかた

ビデオカプセルの管理

Giga Pocket エクスプローラを使うと、ビデオカプセルを一覧で表示したり、キャビネットごとに分類できます。

ビデオカプセルの映像をGiga Pocketで再生しないで、簡単に確認したり、ビデオカプセルの設定を変更することができます。

ビデオカプセル

ビデオカプセルは、Giga Pocketで録画した映像を入れる入れ物のようなものです。ビデオカプセルはハードディスクの中に作られ、Giga Pocket エクスプローラで管理することができます。

Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアをアイコン表示にしたときは、次のアイコンが表示されます。



録画予約のビデオカプセル



録画済みのビデオカプセル



管理情報だけのビデオカプセル(グレー表示)



プレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセル




詳しくは、ヘルプの用語集をご覧ください。



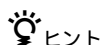
プレイリストのビデオカプセルは、プレイリストが作成可能なPCG-RZ/RXシリーズおよびPCG-MXシリーズでのみ表示されます。

ビデオカプセルを一覧で表示する

Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアで、ビデオカプセルを一覧表示できます。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
一覧表示エリアに、ビデオカプセルが一覧で表示されます。
- 2 ツールバーの    をクリックして、表示形式を選択する。
表示が切り換わります。

 アイコン表示	ビデオカプセルをキャビネットごとに分類して表示できます。																				
 リスト表示	すべてのビデオカプセルを一覧表示できます。	 <table border="1"><thead><tr><th>ビデオカプセル名</th><th>作成日時</th></tr></thead><tbody><tr><td>6月29日20時0分 NHK総合</td><td>2002/06/29 20:00</td></tr><tr><td>7月31日20時17分 VAIOテレビ</td><td>2002/07/31 20:17</td></tr><tr><td>7時のニュース</td><td>2002/06/29 19:00</td></tr><tr><td>8月1日19時0分 NHK総合</td><td>2002/08/01 19:00</td></tr><tr><td>ツーリング</td><td>2002/06/27 22:26</td></tr><tr><td>映画情報</td><td>2002/06/24 15:20</td></tr><tr><td>見どころ</td><td>2002/06/27 23:56</td></tr><tr><td>料理</td><td>2002/06/27 22:00</td></tr></tbody></table>	ビデオカプセル名	作成日時	6月29日20時0分 NHK総合	2002/06/29 20:00	7月31日20時17分 VAIOテレビ	2002/07/31 20:17	7時のニュース	2002/06/29 19:00	8月1日19時0分 NHK総合	2002/08/01 19:00	ツーリング	2002/06/27 22:26	映画情報	2002/06/24 15:20	見どころ	2002/06/27 23:56	料理	2002/06/27 22:00	
ビデオカプセル名	作成日時																				
6月29日20時0分 NHK総合	2002/06/29 20:00																				
7月31日20時17分 VAIOテレビ	2002/07/31 20:17																				
7時のニュース	2002/06/29 19:00																				
8月1日19時0分 NHK総合	2002/08/01 19:00																				
ツーリング	2002/06/27 22:26																				
映画情報	2002/06/24 15:20																				
見どころ	2002/06/27 23:56																				
料理	2002/06/27 22:00																				
 カレンダー表示	ビデオカプセルを録画した日ごとに表示できます。	 <table border="1"><thead><tr><th>2002</th><th>前の月へ</th><th>7月</th><th>次の月へ</th></tr><tr><th>SUN</th><th>MON</th><th>TUE</th><th>WED</th><th>THU</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr></tbody></table>	2002	前の月へ	7月	次の月へ	SUN	MON	TUE	WED	THU		1	2	3	4	7	8	9	10	11
2002	前の月へ	7月	次の月へ																		
SUN	MON	TUE	WED	THU																	
	1	2	3	4																	
7	8	9	10	11																	



アイコンの意味は、ヘルプをご覧ください。

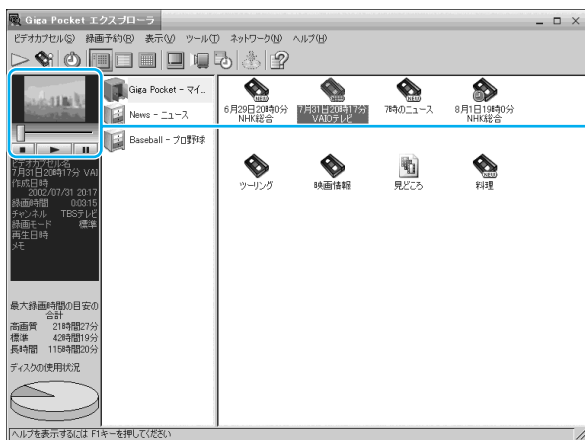
ビデオカプセルを簡易再生する

ビデオカプセルを簡易再生して、ビデオカプセルのおおまかな内容を確認できます。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)


2 一覧表示エリアから、簡易再生したいビデオカプセルをクリックして選択する。

選択したビデオカプセルが反転表示され、簡易再生モニターに、ビデオカプセルの代表シーンが表示されます。



簡易再生
モニター

💡 ヒント


- ビデオカプセルの代表シーンは、Giga Pocketで設定できます。詳しくは、ヘルプをご覧ください。
- PCG-RZ/RXシリーズおよびPCG-MXシリーズでのみ、Giga Pocket エクスプローラのツールバーに  (プレイリストに送る) ボタンが表示されます。このボタンは、選択されているビデオカプセルをプレイリストビルダーに送るときに使用します。(67ページ参照)

ご注意

- 録画予約のビデオカプセルは、代表シーンが表示されません。
- 視聴制限を加えたビデオカプセルは、代表シーンが表示されません。
- MPEGファイルから読み込み機能で作ったビデオカプセルは、代表シーンが表示されないことがあります。
- 代表シーンが表示されないときは、簡易再生することができません。

次のページにつづく

さらに進んだ使いかた

- 3**  をクリックする。
簡易再生が始まります。

ビデオカプセルを分類する


Giga Pocket エクスプローラでキャビネットを作ると、ビデオカプセルをキャビネットごとに分類することができます。

あらかじめ用意されている[マイキャビネット]以外に新しいキャビネットを作成し、ビデオカプセルの保存や管理に利用できます。

キャビネットの作成時に、コンピュータの任意のフォルダをビデオカプセルの保存先として指定できます。

ご注意

外付けのハードディスクにあるフォルダを指定してキャビネットを作成する場合は、ドライブがNTFSファイルシステムでフォーマットされている必要があります。

- 1** Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2** ツールバーの  をクリックする。
一覧表示エリアが、アイコン表示に切り換わります。
- 3** [ビデオカプセル]メニューの[新規キャビネットの作成]を選択する。
「新しいキャビネットの作成」ダイアログが表示されます。
- 4** キャビネットの名前を[キャビネット名]に入力する。
- 5** [保存先フォルダーの追加]をクリックする。
「設定」ダイアログが表示されます。
- 6** [追加]をクリックする。
「ファイルの参照」ダイアログが表示されます。

7 ビデオカプセルが保存されているフォルダの場所を指定し、[OK] をクリックする。

「設定」ダイアログに戻ります。



ヒント

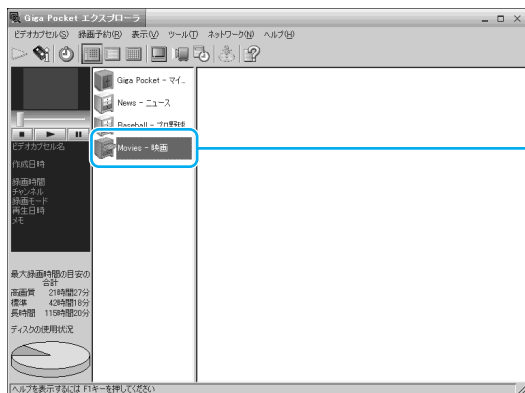
[新しいフォルダの作成] をクリックすると、選択されているドライブまたはフォルダの下に新しいフォルダを作成できます。

8 [OK] をクリックする。

「新しいキャビネットの作成」ダイアログに戻ります。

9 [OK] をクリックする。

「新しいキャビネットの作成」ダイアログが閉じます。指定した名前で新しいキャビネットが作成され、Giga Pocket エクスプローラに表示されます。



キャビネット

さらに進んだ使いかた

ビデオカプセルを別のキャビネットに移動またはコピーする

- 1** ビデオカプセルが入っている他のキャビネットなどをクリックして選択する。

選択したキャビネットに入っているビデオカプセルが表示されます。

- 2** 新しいキャビネットに入れたいビデオカプセルをクリックして選択する。

選択したビデオカプセルが反転表示されます。

複数のビデオカプセルを選択する場合は、Ctrlキーを押しながらビデオカプセルをクリックします。

- 3** 選択したビデオカプセルをドラッグして、新しいキャビネットにドロップする。

ビデオカプセルが、新しいキャビネットに移動します。



ヒント

次の場合、ビデオカプセルはコピーされます。

- ネットワークキャビネットにあるビデオカプセルをドラッグした場合
- ネットワークキャビネットにビデオカプセルをドラッグした場合

ビデオカプセルを削除する

ビデオカプセルを削除することができます。

ビデオカプセルの管理情報を残して削除したり、完全に削除したりすることができます。

管理情報とは

管理情報とは、簡易再生をするときに必要なシーン情報や、ビデオカプセルの作成日時など、Giga PocketのGiga Pocket エクスプローラで管理できるようにビデオカプセルに含まれる情報のことです。

ビデオカプセルを、管理情報を残して削除すると、Giga Pocket では再生できなくなりますが、Giga Pocket エクスプローラでは簡易再生できます。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、削除したいビデオカプセルをクリックして選択する。

選択したビデオカプセルが反転表示されます。

3 [ビデオカプセル]メニューの[ビデオカプセルの削除]を選択する。

確認のダイアログボックスが表示されます。

ご注意

録画済みのビデオカプセルの場合のみ、[ビデオカプセルの管理情報は残しておく]が選択できます。それ以外のビデオカプセルを削除するときは、手順5に進んでください。

4 [ビデオカプセルの管理情報は残しておく]にチェックマークを付ける。

ビデオカプセルが管理情報を残して削除されるよう設定されます。

チェックマークをはずすと、ビデオカプセルが完全に削除されます。

5 [はい]をクリックする。

選択したビデオカプセルが削除されます。

ご注意

次のようなビデオカプセルは削除できません。

- 誤削除防止のツメが折られているビデオカプセル
- プレイリスト(67ページ参照)の素材として使われているビデオカプセル
- 予約録画開始まで3分以内のビデオカプセル

さらに進んだ使いかた

ビデオカプセルの削除を防止する

ビデオカプセルの誤削除防止のツメを折って、間違っ​​てビデオカプセルを削除することを防ぐことができます。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2 一覧表示エリアから、削除を防止したいビデオカプセルをクリックして選択する。
選択したビデオカプセルが反転表示されます。
- 3 [ビデオカプセル]メニューの[ビデオカプセルの情報]を選択する。
「ビデオカプセルの情報」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 [詳細情報]タブをクリックする。



- 5 ビデオカプセルの有効期限を「なし」に設定する。
▼をクリックして、一覧から選択します。
- 6 誤削除防止のツメの[ツメを折る]を選択する。
[ツメを折る]にチェックマークが付きます。

7 [OK]をクリックする。

誤削除防止のツメが折られて、ビデオカプセルは削除できなくなります。

ビデオカプセルを削除するときは、手順6で誤削除防止のツメの[ツメを折る]をもう一度選択して、チェックマークをはずします。

ご注意

次のようなビデオカプセルは、誤削除防止のツメを折ることはできません。

- 有効期限を設定してあるビデオカプセル
- 録画予約のビデオカプセル

ビデオカプセルに有効期限を設定する

ビデオカプセルに有効期限を設定すると、有効期限が過ぎたときにビデオカプセルが完全に削除されます。

連続ドラマのように同じ番組を毎週録画する場合に、前々回の放送を自動的に削除するように設定できます。

自動的にハードディスクの残量を増やすことができ便利です。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、有効期限を設定したいビデオカプセルをクリックして選択する。

選択したビデオカプセルが反転表示されます。


3 [ビデオカプセル]メニューの[ビデオカプセルの情報]を選択する。

「ビデオカプセルの情報」ダイアログボックスが表示されます。

4 [詳細情報]タブをクリックする。



5 ビデオカプセルの有効期限を選択する。

をクリックして、一覧から選択します。(34ページ参照)

6 [OK]をクリックする。

有効期限が設定されます。

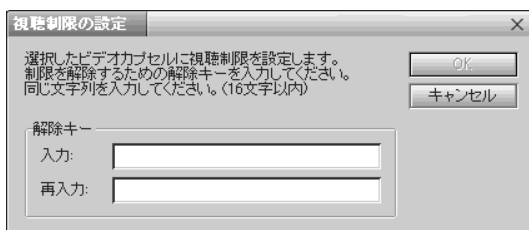
ご注意

- 有効期限の過ぎたビデオカプセルの削除は、予約マネージャーが行います。通知領域に予約マネージャーのアイコンが表示されていないと、有効期限の過ぎたビデオカプセルは削除されません。
- 録画したビデオカプセルは、一度も見ていなくても、有効期限が過ぎたら自動的に削除されますので、ご注意ください。
- 有効期限が過ぎて、ビデオカプセルが自動的に削除されるときは、ビデオカプセルは完全に削除されます。管理情報を残すことはできません。
- 次のようなビデオカプセルには有効期限は設定できません。
 - プレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセル
 - プレイリストで素材として使われている録画済みのビデオカプセル
 - 誤削除防止のツメが折られているビデオカプセル

ビデオカプセルに視聴制限を加える

ビデオカプセルにパスワードを設定して、パスワードを知らない人にビデオカプセルを見られないようにすることができます。パスワードはビデオカプセルごとに設定できます。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2 一覧表示エリアから、視聴制限を設定したいビデオカプセルをクリックして選択する。
選択したビデオカプセルが反転表示されます。
- 3 [ビデオカプセル]メニューの[視聴制限]をクリックする。
「視聴制限の設定」ダイアログボックスが表示されます。



- 4 [入力]にパスワードを入力する。
入力した文字は*で表示されます。
- 5 [再入力]に[入力]で入力したパスワードをもう一度入力する。
入力した文字は*で表示されます。

6 [OK]をクリックする。

「視聴制限の設定」ダイアログボックスが閉じて、ビデオカプセルに視聴制限が設定されます。

ご注意

- 録画済みのビデオカプセルにのみ、パスワードを設定できます。
下記のビデオカプセルにはパスワードを設定できません。
 - プレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセル
 - エラーのビデオカプセル
 - 録画予約のビデオカプセル
 - 録画中のビデオカプセル
 - 管理情報のみのビデオカプセル
- 視聴制限を設定したビデオカプセルは、パスワードを入力しないと再生することができません。ただし、1度パスワードを入力して再生すると、ビデオカプセルの視聴制限は解除されます。

ビデオカプセルの視聴制限を解除するには

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、視聴制限を解除したいビデオカプセルをクリックして選択する。

選択したビデオカプセルが反転表示されます。

3 [ビデオカプセル]メニューの[視聴制限]をクリックする。

「視聴制限の解除」ダイアログボックスが表示されます。

4 [解除キー]にパスワードを入力する。

入力した文字は*で表示されます。

5 [OK]をクリックする。

「視聴制限の解除」ダイアログボックスが閉じて、ビデオカプセルの視聴制限が解除されます。

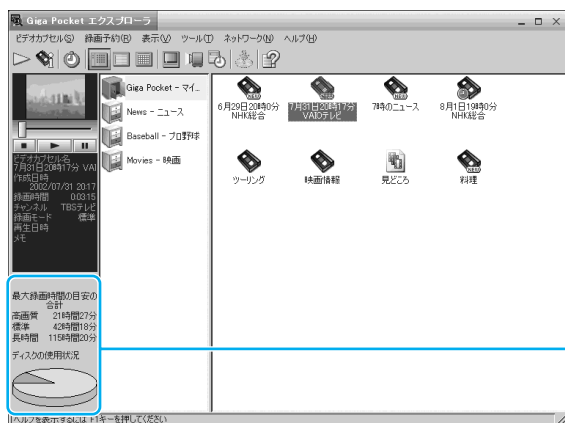
ビデオカプセルに録画できる時間を確認する

ハードディスクの残量を確認して、ビデオカプセルに録画できるおおよその時間を確認できます。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 最大録画時間の目安と、ディスクの使用状況を確認する。

Giga Pocketで使用できる全ハードディスクの使用状況を、円グラフで表示します。



最大録画時間の
目安とディスク
の使用状況

ご注意

- [表示]メニューの「録画可能時間表示の切り替え」で「すべての保存先の合計」を選択している場合、キャビネットが作成されているすべてのドライブの合計に対して最大録画時間の目安とディスクの使用状況が表示されます。この場合でも、ビデオカプセルの標準の保存先として設定されているキャビネットがあるドライブの空き容量が約50Mバイトよりも少なくなると、別のドライブの空き容量にかかわらず録画はできなくなります。
- お使いのコンピュータの機種で使用できる録画モードごとの最大録画時間の目安が表示されます。使用できる録画モードは、コンピュータの機種によって異なります。

さらに進んだ使いかた

ビデオカプセルを検索する

ビデオカプセルを、ビデオカプセルの名前や、メモの内容を頼りに探すことができます。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 [ビデオカプセル]メニューの[検索]を選択する。

「検索」ダイアログボックスが表示されます。



3 ビデオカプセルを探す条件を設定する。

- 検索する文字列

ビデオカプセルの名前や、メモに含まれる単語を入力します。

- メモの内容も検索する

チェックマークを付けると、[検索する文字列]に入力した単語が、メモに書いてあった場合も、ビデオカプセルが反転表示されます。

4 [検索]をクリックする。

検索が始まり、最初に見つかった、条件に該当するビデオカプセルが反転表示されます。

条件に該当するビデオカプセルが見つからない場合は、「該当するビデオカプセルは見つかりませんでした」と表示されます。

5 (もう一度同じ条件で検索するときは)[ビデオカプセル]メニューの[次を検索]を選択する。

手順3で設定した条件に該当する、別のビデオカプセルが反転表示されます。

ネットワークキャビネットでビデオカプセルを管理する

同じネットワークにある他のコンピュータのGiga Pocket サーバーに接続し、そのコンピュータのGiga Pocket エクスプローラにあるキャビネットを参照することができます。このようにネットワーク経由で参照しているキャビネットのことを「ネットワークキャビネット」といいます。

ネットワークキャビネットは、Giga Pocket エクスプローラで他のキャビネットと同じように扱うことができます。

同じネットワークにある他のGiga Pocketのキャビネットを参照する

同じネットワークにある他のコンピュータのGiga Pocket サーバーに接続します。そのコンピュータのGiga Pocket エクスプローラにあるキャビネットを、お使いの（接続元の）コンピュータのGiga Pocket エクスプローラで参照できます。

ご注意

この機能を使用するには、下記の要件を満たしている必要があります。

- 接続先のコンピュータが、同じサブネットのネットワーク内にあること。
- 接続先のコンピュータのGiga Pocket サーバーでパスワードを設定しておくこと。
- 下記の操作で接続するときに、接続先のコンピュータの電源が入っていること。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。

2 [ネットワーク]メニューの[接続・切断]を選択する。
「サーバーとの接続・切断」ダイアログが表示されます。現在同じネットワーク内にあるサーバーの名前が[接続可能なサーバー]に表示されます。



サーバーの名前は、接続先のコンピュータで設定されているコンピュータ名になります。

3 接続したいサーバーを[接続可能なサーバー]で選択し、[接続]をクリックする。

「接続」ダイアログが表示されます。



4 接続先のコンピュータで設定されているパスワードを[パスワード]に入力し、[接続]をクリックする。

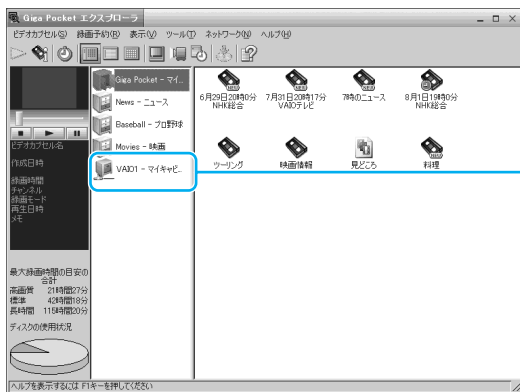
- 5 「接続」ダイアログが閉じ、選択したサーバーが[接続中のサーバー]一覧に表示されます。



ここで入力したパスワードを保存したいときは[パスワードを保存する]にチェックを入れます。この場合に[次回起動時自動的に起動する]にもチェックを入れると、次にGiga Pocket エクスプローラを起動したときに自動的に接続が行われます。

- 6 [OK]をクリックする。

「サーバーとの接続・切断」ダイアログが閉じます。Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアには、選択したサーバーのGiga Pocket エクスプローラにあるキャビネットが新たに表示され、これらのキャビネットを使ってビデオカプセルを分類できるようになります。



ネットワーク
キャビネット

さらに進んだ使いかた

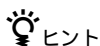
ネットワークキャビネットを解除する

ネットワークキャビネットを解除するときは、次のように操作します。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。

2 [ネットワーク]メニューの[接続・切断]を選択する。

「サーバーとの接続・切断」ダイアログが表示されます。現在接続しているサーバーの名前が[接続中のサーバー]に表示されます。



サーバーの名前は、接続先のコンピュータで設定されているコンピュータ名になります。

3 接続を解除したいサーバーを[接続中のサーバー]で選択し、[切断]をクリックする。

選択したサーバーが[接続可能なサーバー]一覧に表示されます。

4 [OK]をクリックする。

「サーバーとの接続・切断」ダイアログが閉じ、ネットワークキャビネットが解除されます。

プレイリストを作る

プレイリストは、ビデオカプセルのひとつです。プレイリストには、録画済みのビデオカプセルのお気に入りの部分を選択して作成したカットや、好みの場面に付けたしおりを追加できます。

プレイリストを再生すると、カットを連続して再生させたり、しおりを付けた場面にジャンプできます。カットは、好みの順序で再生されるように並べ替えることができます。

ご注意

この機能は、PCV-RZ/RXシリーズまたはPCV-MXシリーズでのみ使用できます。

 ヒント

録画済みのビデオカプセルからプレイリストには、映像はコピーされません。プレイリストの再生は、素材となる録画済みのビデオカプセルを直接再生することにより行われます。

ビデオカプセルからカットを作成する

大きくわけて2つの手順で、カットを作ります。

- 1 録画済みのビデオカプセルをプレイリストビルダーに登録する
録画済みのビデオカプセルをプレイリストビルダーの素材リストに登録します。
素材リストに登録した録画済みのビデオカプセルを、素材と呼びます。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2 一覧表示エリアから、プレイリストビルダーに登録したい録画済みのビデオカプセルをクリックして選択する。
選択した録画済みのビデオカプセルが反転表示されます。

さらに進んだ使いかた

3 [ビデオカプセル]メニューの[プレイリストビルダーへ素材を追加]を選択する。

プレイリストビルダーが表示されます。

プレイリストビルダーの素材リストに、選択した録画済みのビデオカプセルが追加されます。

複数のビデオカプセルを素材にするときは、手順2から繰り返します。

登録し終わったら、素材(素材リストに登録した録画済みのビデオカプセル)から、カットを選択します。

ヒント

録画済みのビデオカプセルを、Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアから、プレイリストビルダーの素材リストへドラッグアンドドロップしても、素材リストに追加することができます。

ご注意

有効期限を設定したビデオカプセルは、素材リストに追加することはできません。

2 素材からカットを選択して、プレイリストに追加する

IN点とOUT点を設定して、カットを選択します。選択したカットに名前を付けてプレイリストに登録します。

1 プレイリストビルダーの素材リストに、素材を登録する。(67ページ参照)



素材リスト

2 [カット]タブをクリックする。

3 素材リストから、カットを選択したい素材をクリックして選択する。
選択した素材が反転表示されます。

4 **素材の選択** をクリックする。
プレビューモニターに、素材の映像が一時停止状態で表示されます。
次はプレビューモニターでカットを選択します。



プレビュー
モニター

5 **▶** をクリックする。
プレビューモニターで、素材の再生が始まります。

フィルムロールを使って、カットの始まりを探します。(71ページ参照)

6 選択したいカットの始まりあたりが表示されたら、**⏸** をクリックする。
再生が一時停止します。

一時停止したまま、フィルムロールのボタンを使って選択したいカットの始まりを表示させます。

7 **IN 点に設定** をクリックする。
カットの始まりが設定され、IN点モニターにカットの始まりの1コマ(静止画)が表示されます。
同様に、フィルムロールなどを使って、選択したいカットの終わりを表示させます。

さらに進んだ使いかた

8 **OUT 点に設定** をクリックする。

カットの終わりが設定され、OUT点モニターにカットの終わりの1コマ（静止画）が表示されます。

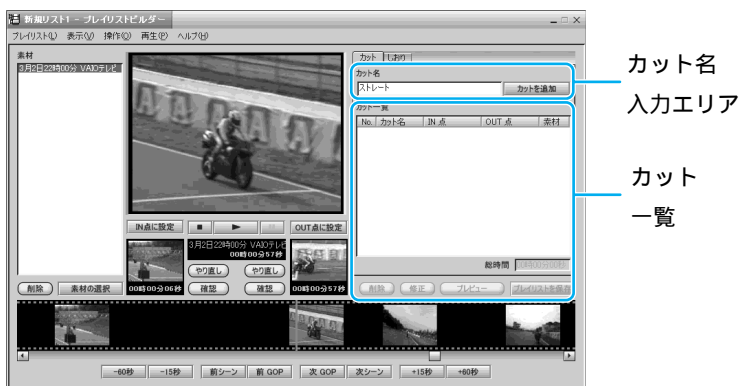
ご注意

OUT点モニターに表示された1コマは、カットに含まれません。

9 カット名入力エリアに、カット名を入力する。

ご注意

空白だけの名前は設定できません。



10 **カットを追加** をクリックする。

選択したカットがカット一覧に追加されます。



ヒント

さらにカットを追加したいときは、手順3から繰り返します。

GOP (Group Of Picture)

GOPは、ビデオカプセルに録画された映像の最小単位です。

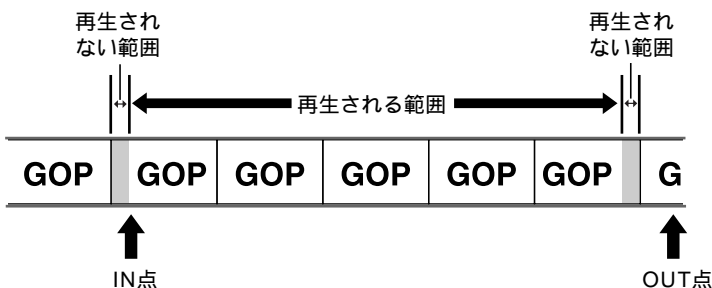
Giga Pocketで扱うビデオカプセルは、通常のビデオテープとは異なる独特の構造になっていて、Giga PocketではGOP単位で早送り、巻戻し、カットの選択などを行います。

GOPは、1つのビデオカプセルの中でも場面によって長さが変わり、おおよそ0.5～1秒程度の長さです。

プレイリストのカットの再生は、実際は含むGOPから、OUT点を含むGOPの直前のGOPまで行われます。OUT点は含まれません(下図)



また、ビデオカプセルの性質、録画モードなどの再生条件によっては、再生される範囲が次の図のようになることがあります。



プレイリストビルダーのフィルムロール

プレビューモニターで素材を再生しているときに、シーン情報がフィルムイメージで表示されます。フィルムロールの中央を通過するシーンと、モニターに表示される映像は常に一致しています。

フィルムロールをドラッグしたり、スクロールバーを動かしたりすると、フィルムロールを自由に動かすことができます。モニターに表示される映像も、フィルムロールにあわせて変化しますので、すばやく早送りや巻戻しをすることができます。(詳しくは、ヘルプをご覧ください。)

次のページにつづく

さらに進んだ使いかた

カットを修正する

いま作っているプレイリストのカット一覧からカットを選択して、カットのIN点とOUT点を修正します。

1 カット一覧から、修正したいカットをクリックして選択する。
選択したカットが反転表示されます。

2 **修正** をクリックする

選択したカットを含む素材の先頭が、プレビューモニターに表示されます。
IN点とOUT点を再設定します。「素材からカットを選択して、プレイリストに追加する」の手順5から手順10(69ページ参照)を行ってください。

カットを削除する

いま作っているプレイリストのカット一覧から、カットを削除します。



1 カット一覧から、削除したいカットをクリックして選択する。
選択したカットが反転表示されます。

2 **削除** をクリックする。

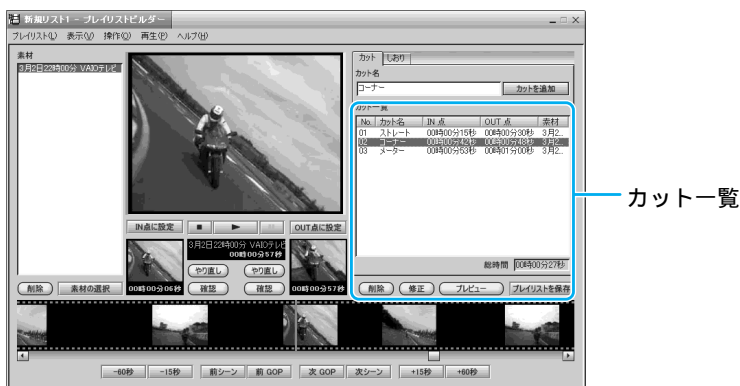
選択したカットがカット一覧から削除されます。

ご注意

プレイリストからカットを削除しても、素材は削除されません。

カットを並べ替える

カットは、カット一覧の上から順番に再生されます。
カットの順番は、プレイリスト作成時に変更できます。



- 1 カット一覧から、順序を入れ換えたいカットをクリックして選択する。
選択したカットが反転表示されます。
- 2 [操作]メニューの[カットを上へ移動]を選択する。
反転表示されているカットと、その上のカットが入れ換わります。
- 3 [操作]メニューの[カットを下へ移動]を選択する。
反転表示されているカットと、その下のカットが入れ換わります。

カットを新しいビデオカプセルに保存する

カットを新しいビデオカプセルに書き出すことができます。

ご注意

プレイリスト全体をビデオカプセルに書き出すことはできません。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、新しいビデオカプセルに保存したいカットを含むプレイリストをクリックして選択する。
選択したプレイリストが反転表示されます。

3 [ビデオカプセル]メニューの[プレイリストビルダーへプレイリストを送る]を選択する。
プレイリストビルダーが表示されます。
プレイリストビルダーのプレイリストに、選択したプレイリストが表示されます。

ご注意

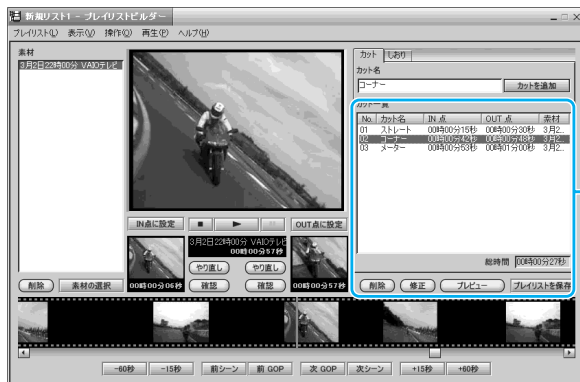
これ以降の手順では、プレイリストビルダーを使います。

メニュー名、ボタン名などはすべて、プレイリストビルダーのものです。

4 [カット]タブをクリックする。

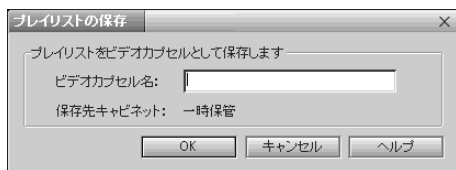
5 カット一覧から、ビデオカプセルに書き出したいカットをクリックして選択する。

選択したカットが反転表示されます。



6 [操作]メニューの[カットの切り出し]を選択する。

「カットの切り出し」ダイアログボックスが表示されます。



7 ビデオカプセル名を入力する。

ご注意

空白だけの名前は設定できません。

8 [OK]をクリックする。

カットがビデオカプセルとして、素材があるキャビネットと同じキャビネットに保存されます。

ビデオカプセルを別のキャビネットに移動またはコピーするには、Giga Pocket エクスプローラを使います。(52ページ参照)

さらに進んだ使いかた

カットをプレビューする



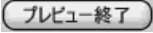
プレイリストビルダーで、カット一覧に表示されている作成中のカットをプレビュー再生します。

1  をクリックする。

いま作っているカットが、カット一覧の上から順にプレビューモニターでプレビュー再生されます。

ご注意

プレイリストのカット一覧にカットがないときは、プレビューはできません。

- プレビュー中にカット一覧の任意のカットをクリックすると、そのカットの先頭に移動できます。
- プレビュー中に  をクリックすると現在のカットの先頭に、
 をクリックすると次のカットの先頭に移動できます。
- プレビュー中にプレビューを終了させるときは  をクリックしてください。

ビデオカプセルにしおりを付ける

しおりを付けるには、次のように操作します。

1 録画済みのビデオカプセルをプレイリストビルダーに登録する
録画済みのビデオカプセルをプレイリストビルダーの素材リストに登録します。

素材リストに登録した録画済みのビデオカプセルを、素材と呼びます。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。

2 一覧表示エリアから、プレイリストビルダーに登録したい録画済みのビデオカプセルをクリックして選択する。

選択した録画済みのビデオカプセルが反転表示されます。

3 [ビデオカプセル]メニューの[プレイリストビルダーへ素材を追加]を選択する。

プレイリストビルダーが表示されます。

プレイリストビルダーの素材リストに、選択した録画済みのビデオカプセルが追加されます。

複数のビデオカプセルを素材にするときは、手順2から繰り返します。

登録し終わったら、素材(素材リストに登録した録画済みのビデオカプセル)から、しおりを付ける場面を選択します。

ヒント

録画済みのビデオカプセルを、Giga Pocket エクスプローラの一覧表示エリアから、プレイリストビルダーの素材リストへドラッグ&ドロップしても、素材リストに追加することができます。

ご注意

有効期限を設定したビデオカプセルは、素材リストに追加することはできません。

2 素材の好きな場面を指定してしおりを設定する

指定した場面に付けたしおりは、名前を付けてしおり一覧に追加します。

1 プレイリストビルダーの素材リストに、素材を登録する。



素材リスト

さらに進んだ使いかた

2 [しおり]タブをクリックする。

- 3 素材リストから、しおりを付けたい素材をクリックして選択する。
選択した素材が反転表示されます。

- 4 **素材の選択** をクリックする。

プレビューモニターに、素材の映像が停止状態で表示されます。
次は、プレビューモニターでしおりを付ける場面を選択します。



プレビュー
モニター

- 5 **▶** をクリックする。

プレビューモニターで、素材の再生が始まります。
フィルムロールエリアを使って、しおりを付ける場面を探します。

- 6 しおりを付ける場面の近くになったら、**⏸** をクリックする。

再生が一時停止します。
一時停止したまま、フィルムロールエリアのボタンを使ってしおりを付ける場面を表示させます。

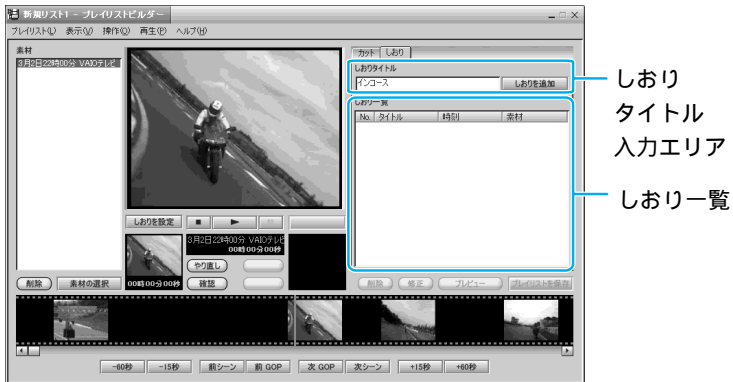
- 7 **⏸** をクリックする。

しおりが設定され、しおりモニターにしおりが付けられた場面(静止画)が表示されます。

8 しおりタイトル入力エリアに、しおり名を入力する。

ご注意

空白だけの名前は設定できません。



しおり
タイトル
入力エリア
しおり一覧

9 **しおりを追加** をクリックする。

しおり一覧に、設定したしおりが追加されます。



さらにしおりを追加したいときは、手順3から繰り返します。

しおりを修正する

しおりの位置を修正します。

1 しおり一覧から、位置を修正したいしおりをクリックして選択する。

選択したしおりが反転表示されます。

2 **修正** をクリックする。

しおりを付けた場面が、プレビューモニターに表示されます。

3 **再生** をクリックする。

プレビューモニターで、素材の再生が始まります。

しおりの位置を修正します。「素材の好きな場面を指定してしおりを設定する」の手順5~9(78ページ参照)を行ってください。

さらに進んだ使いかた

しおりを削除する

いま作っているプレイリストのしおり一覧から、しおりを削除します。



- 1 しおり一覧から、削除したいしおりをクリックして選択する。
選択したしおりが反転表示されます。
- 2 **削除** をクリックする。
しおり一覧から、選択したしおりが削除されます。

ご注意

プレイリストからしおりを削除しても、素材は削除されません。

しおりをプレビューする

プレイリストビルダーでしおりを付けた場面をプレビュー再生します。



しおり一覧




1 プレビュー をクリックする。

しおりを付けた場面を含む素材がしおり一覧の順にプレビューモニターで再生されます。しおりが付いている場面になると、しおり一覧の該当するしおりが反転表示されます。

ご注意

プレイリストビルダーのしおり一覧にしおりがないときは、プレビューはできません。

💡 ヒント

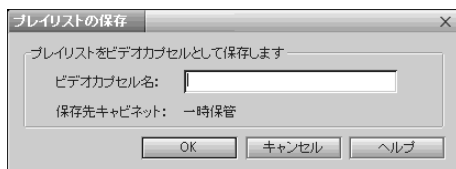
- プレビュー中にしおり一覧の任意のしおりをクリックすると、そのしおりが付いている場面に移動できます。
- プレビュー中に  をクリックすると直前のしおりの場面に、 をクリックすると次のしおりの場面に移動できます。
- プレビュー中にプレビューを終了させるときは  をクリックしてください。

さらに進んだ使いかた

プレイリストを保存する

いま作っているプレイリストを、プレイリストのビデオカプセルとして保存します。

- 1 「プレイリストを保存」をクリックする。
「プレイリストの保存」ダイアログボックスが表示されます。



- 2 プレイリストのビデオカプセルの名前を入力する。

ご注意

次のような名前は設定できません。

- 空白だけの名前
- すでにビデオカプセルで使われている名前

- 3 [OK]をクリックする。
プレイリストのビデオカプセルが、素材があるキャビネットと同じキャビネットに保存されます。
プレイリストのビデオカプセルを別のキャビネットに移動またはコピーするには、Giga Pocket エクスプローラを使います。(52ページ参照)

プレイリストを作りかえる

Giga Pocket エクスプローラからプレイリストを選択して、プレイリストを作りかえることができます。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2 一覧表示エリアから、作りかえたいプレイリストのビデオカプセルをクリックして選択する。
選択したプレイリストのビデオカプセルが反転表示されます。
- 3 [ビデオカプセル]メニューの[プレイリストビルダーへプレイリストを送る]を選択する。
プレイリストビルダーが表示されます。
プレイリストビルダーのプレイリストに、手順2で選択したプレイリストのビデオカプセルが表示されます。

ご注意
これ以降の手順では、プレイリストビルダーを使います。
メニュー名、ボタン名などはすべて、プレイリストビルダーのものです。
- 4 プレイリストを作りかえる。
カットの追加(68ページ参照)・修正(72ページ参照)・削除(72ページ参照)・並べ替え(73ページ参照)や、しおりの追加(76ページ参照)・修正(79ページ参照)・削除(80ページ参照)を行います。
- 5 [プレイリスト]メニューから[上書き保存]を選択する。
プレイリストが上書きで保存されます。

ビデオテープや他メディアへのコピー

ビデオカプセルの映像をMPEGファイルやビデオテープにダビングしたり、その逆にMPEGファイルやビデオテープをビデオカプセルに読み込んで、Giga Pocketで管理することができます。

ヒント

ビデオカプセルの映像部分を削除しても、管理情報を残しておけば、内容を簡単に確認することができます。(55ページ参照)

ご注意

MPEGファイルは、ソニー製のソフトウェア(一部のソフトウェアを除く)で作ったもののみ読み込めます。

ビデオカプセル ビデオテープ

ビデオカプセルをビデオテープにダビングできます。

ご注意

- ビデオデッキとコンピュータを正しく接続しておく必要があります。接続方法について詳しくはコンピュータおよびビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- PCV-WシリーズおよびPCV-HSシリーズでは、この機能は使用できません。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 ビデオデッキで録画を開始する。
手順は、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

3 一覧表示エリアから、ビデオテープにダビングしたいビデオカプセルをダブルクリックする。
Giga Pocketで再生が始まり、ビデオカプセルのダビングが始まります。

ご注意

ノートブックコンピュータに搭載されているGiga Pocketを使用してビデオカプセルをビデオテープにダビングすると、Windowsの画面全体がビデオテープにダビングされます。ダビングを行うときは、Giga Pocketを全画面表示にしてください。(全画面表示にするには、Giga Pocketの[表示]メニューの[全画面表示]をクリックします)

4 Giga Pocketのをクリックする。

ダビングが停止します。

5 ビデオデッキの録画を停止する。

ご注意

ビデオデッキへは、Giga Pocketで表示している映像を出力します。録画中にTV/録画デッキに表示を切り換えると、ビデオテープに録画される映像もTV/録画デッキの映像になります。

ビデオカプセル MPEGファイル

ビデオカプセルをMPEGファイルに変換して保存します。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 一覧表示エリアから、MPEGファイルにしたいビデオカプセルをクリックして選択する。

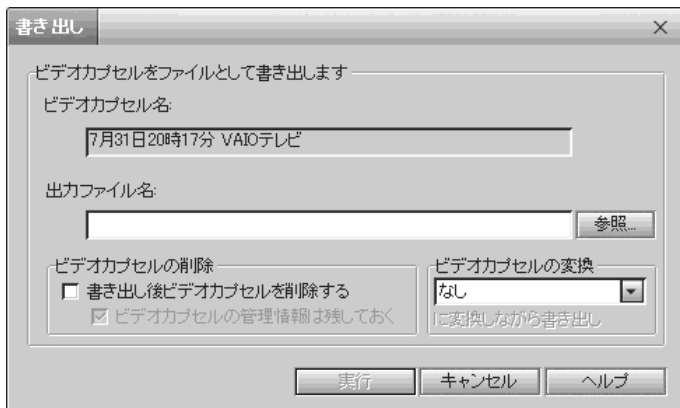
選択したビデオカプセルが反転表示されます。

3 [ビデオカプセル]メニューの[書き出し]を選択する。

「書き出し」ダイアログボックスが表示されます。

4 変換後のMPEGファイルを保存する場所と名前を設定する。

[参照]をクリックして、MPEGファイルを保存する場所と名前を設定します。



さらに進んだ使いかた

5 MPEGファイルに書き出した後にビデオカプセルを削除するか設定する。

- ビデオカプセルを削除しないとき
[書き出し後ビデオカプセルを削除する]のチェックマークをはずします。
- ビデオカプセルの管理情報(55ページ参照)を残して削除するとき
[書き出し後ビデオカプセルを削除する]のチェックマークを付けます。
[ビデオカプセルの管理情報は残しておく]もチェックマークを付けます。
- ビデオカプセルを完全に削除するとき
[書き出し後ビデオカプセルを削除する]のチェックマークを付けます。
[ビデオカプセルの管理情報は残しておく]はチェックマークをはずします。

6 ビデオカプセルを変換しながら書き出すか設定する。

ビデオカプセルの録画モードが、高画質または標準のときに、長時間モードのMPEG1に変換しながらビデオカプセルを書き出します。

ご注意

- 録画モードが「高画質」または「標準」のMPEGファイル(長時間モードのMPEG1に変換しないで書き出したMPEGファイル)は、以下の環境でのみ再生できます。

- Giga PocketがインストールされているVAIO

- 出荷時にDVD-ROM/DVD-RWドライブを搭載したVAIO*

上記以外の環境で再生したい場合は、長時間モードのMPEG1に変換してビデオカプセルを書き出してください。

* お使いの機種によっては、録画モードが「高画質」または「標準」のMPEGファイルを再生できない場合があります。詳しくは、「サイバーサポート」の「VAIOの楽しみかた」内「付属ソフトウェアの一覧」「PicoPlayer」をご覧ください。

- ビデオカプセルの変換は時間がかかります。変換中は録画に失敗することがあります。

7 [実行]をクリックする。

手順4～7で設定した通りに、ビデオカプセルがMPEGファイルに書き出されます。

ご注意

プレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセルを、MPEGファイルに書き出すことはできません。

ビデオカプセル AVIファイル

ビデオカプセルをDVに書き出し可能なAVIファイルに変換して保存します。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2 一覧表示エリアから、AVIファイルにしたいビデオカプセルをクリックして選択する。
選択したビデオカプセルが反転表示されます。

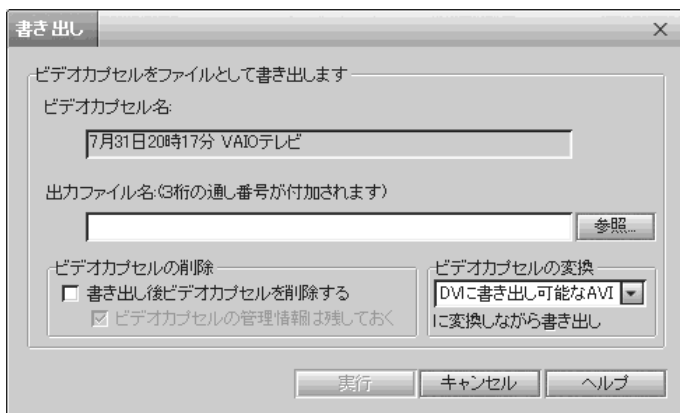
- 3 [ビデオカプセル]メニューの[書き出し]を選択する。
「書き出し」ダイアログボックスが表示されます。

- 4 [ビデオカプセルの変換]で「DVに書き出し可能なAVI」を選択する。

ご注意

ビデオカプセルの変換は時間がかかります。変換中は録画に失敗することがあります。

- 5 変換後のAVIファイルを保存する場所と名前を設定する。
[参照]をクリックして、AVIファイルを保存する場所と名前を設定します。



さらに進んだ使いかた

- 6** AVIファイルに書き出した後にビデオカプセルを削除するか設定する。
- ビデオカプセルを削除しないとき。
[書き出し後ビデオカプセルを削除する]のチェックマークをはずします。
 - ビデオカプセルの管理情報(55ページ参照)を残して削除するとき。
[書き出し後ビデオカプセルを削除する]のチェックマークを付けます。
[ビデオカプセルの管理情報は残しておく]もチェックマークを付けます。
 - ビデオカプセルを完全に削除するとき。
[書き出し後ビデオカプセルを削除する]のチェックマークを付けます。
[ビデオカプセルの管理情報は残しておく]はチェックマークをはずします。

- 7** [実行]をクリックする。
手順4~6で設定した通りに、ビデオカプセルがAVIファイルに書き出されます。

ご注意

プレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセルを、AVIファイルに書き出すことはできません。

MPEGファイル ビデオカプセル

ソニー製のソフトウェアで作ったMPEGファイルを、ビデオカプセルにして、Giga Pocketで管理することができます。

1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)

2 [ビデオカプセル]メニューの[読み込み]を選択する。

「読み込み」ダイアログボックスが表示されます。

3 ビデオカプセルにしたいMPEGファイルを選択する。

[参照]をクリックしてMPEGファイルを選択するか、ファイルの場所と名前を入力します。



4 ビデオカプセル名を入力する。


MPEGファイルをビデオカプセルにしたときの、ビデオカプセルの名前を入力します。

5 [実行]をクリックする。

MPEGファイルがビデオカプセルになります。

ご注意

- Giga Pocket, Giga Pocket LE, MovieShakerまたはDVgate Assembleで作ったMPEGファイルのみビデオカプセルにすることができます。
- 空白だけの名前は設定できません。

 ヒント

ビデオカプセルは、ビデオカプセルの標準の保存先として設定されているキャビネットに保存されます。デフォルト(工場出荷時の設定)では[マイキャビネット]に保存されます。

さらに進んだ使いかた

他のコンピュータからGiga Pocketを操作する

Giga Pocket サーバーを使うと、ネットワークでつないだ他のコンピュータからGiga Pocketを操作できるようになります。

他のコンピュータからは、PicoPlayerを使ってGiga Pocket サーバーに接続します。PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続すると、テレビ受信機能のないコンピュータでもテレビを見ることができます。* また、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内にあるビデオカプセルを再生 / 削除したり、録画予約を追加 / 削除できます。

*PCV-Wシリーズを除く

他のコンピュータからGiga Pocketを操作する前の準備

他のコンピュータからGiga Pocketを操作するには、以下の準備が必要です。

1 Giga Pocketがインストールされているコンピュータと他のコンピュータをネットワークに接続しておく。

ネットワークの接続方法については、「サイバーサポート」の「VAIOの使いかた」内「周辺機器を接続する」「ネットワーク(LAN)につなぐ」または「周辺機器を接続する」「i.LINK対応機器をつなぐ」「i.LINK対応機器について」などをご覧ください。

ご注意

- PicoPlayerとGiga Pocket サーバーは、TCP/IPを介して接続します。そのため、ご使用になるネットワークには、プロトコルにTCP/IPを含んでいる必要があります。
- Smart Connectが搭載されている機種で、Smart Connectを使用してコンピュータを接続する場合は、接続するコンピュータで同じモードを設定してください。詳しくは、Smart Connectのヘルプをご覧ください。

2 Giga Pocketを操作する他のコンピュータにPicoPlayerをインストールしておく。(93ページ参照)

他のコンピュータからはPicoPlayerを使ってGiga Pocketを操作します。Giga Pocketを操作する他のコンピュータにPicoPlayerがインストールされていない場合は、あらかじめPicoPlayerをインストールしておきます。

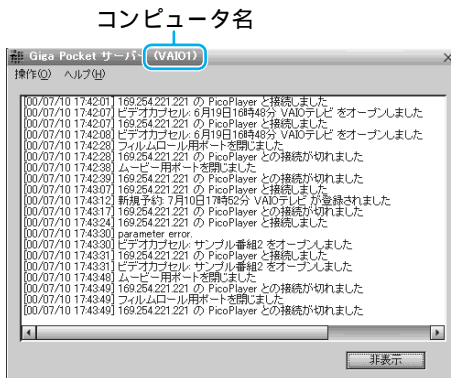
ご注意

- Giga Pocketを操作できるのは、Version4.0以降のPicoPlayerだけです。Version3.0以前のPicoPlayerからは、Giga Pocketを操作することができません。
- Giga Pocket エクスプローラでビデオカプセルに添付して書き出したPicoPlayerからは、Giga Pocketを操作できません。

3 Giga Pocketがインストールされているコンピュータで、Giga Pocket サーバーを表示する。(14ページ参照)

PicoPlayerとGiga Pocket間のデータのやり取りは、Giga Pocket サーバーを経由して行われます。Giga Pocket サーバーは画面上には表示されていませんが、コンピュータの起動中は常に起動しています。表示させるには、[スタート]メニューから[すべてのプログラム] - [Giga Pocket] - [すべてのソフトウェア]を選択し、[Giga Pocket サーバー]をクリックします。

4 Giga Pocket サーバーのタイトルバーに表示される「コンピュータ名」を覚えておく。



ここでのコンピュータ名は、このあとPicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続するときに必要なになります。

さらに進んだ使いかた

- 5** パスワードを設定していないときは、[操作]メニューの[設定]をクリックして[設定]ダイアログを表示させ、パスワードを入力する。
入力し終わったら[OK]ボタンをクリックして[設定]ダイアログを閉じてください。

ご注意

パスワードを設定しないと、他のコンピュータからGiga Pocketサーバーに接続することはできません。

- 6** Giga Pocketを操作する他のコンピュータでPicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。(95ページ参照)
PicoPlayerを起動してGiga Pocket サーバーに接続すると、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内にあるビデオカプセルを操作したり、録画予約を管理できるようになります。

他のコンピュータにPicoPlayerをインストールする

他のコンピュータからは、PicoPlayerを使ってGiga Pocketを操作します。Giga Pocketを操作する他のコンピュータにPicoPlayerがインストールされていない場合は、あらかじめPicoPlayerをインストールしておきます。PicoPlayerのインストールは、大きく分けて2つの手順で行います。

1 ネットワークでつないだ他のコンピュータにPicoPlayerのインストーラをコピーする

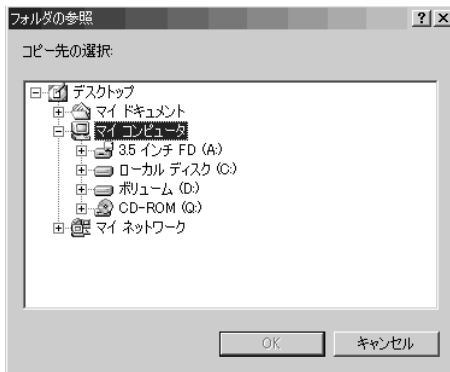
PicoPlayerのインストーラのコピーには、Giga Pocketに付属している「PicoPlayerインストーラコピーツール」を使用します。

ご注意

PicoPlayerのインストーラをコピーするフォルダには、共有設定(フルコントロール)をしておく必要があります。共有について詳しくは、Windowsのヘルプをご覧ください。

1 [スタート]メニューから[すべてのプログラム]を選択し、[Giga Pocket]の[PicoPlayerのインストーラをコピー]をクリックする。

「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。



2 PicoPlayerのインストーラのコピー先を選ぶ。


「マイ ネットワーク」から、インストール先コンピュータの共有フォルダをクリックして選択します。

3 [OK]をクリックする。

手順2で選択したフォルダにPicoPlayerのインストーラがコピーされます。

さらに進んだ使いかた

2 インストール先のコンピュータでコピーしたインストーラを実行する

- 1 PicoPlayerのインストーラをコピーしたフォルダ内の、PicoPlayerのインストーラ (PicoInst.exe)  をダブルクリックする。

PicoPlayerのインストーラが起動します。



- 2 以降、画面の指示に従って操作する。
最後の画面で [完了] をクリックすると、PicoPlayerのインストールが完了します。

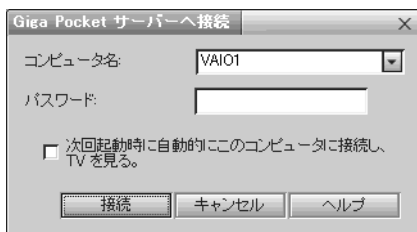
PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する

他のコンピュータからテレビを見たり、Giga Pocket エクスプローラ内のビデオカプセルを操作したり、録画予約を管理するときは、PicoPlayerを起動してGiga Pocket サーバーに接続する必要があります。

ご注意

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続するときには、接続先コンピュータのGiga Pocket サーバーを起動しておく必要があります。

- 1 PicoPlayer側のコンピュータで、[スタート]メニューから[プログラム](Windows XPの場合は、[すべてのプログラム]) - [PicoPlayer]を選択し、[PicoPlayer]をクリックする。
PicoPlayerが起動し、「Giga Pocket サーバーへ接続」ダイアログが表示されます。



- 2 [コンピュータ名]に、接続先のGiga Pocket サーバーのコンピュータ名を入力する。
以前に接続したことがあるコンピュータ名は、▼をクリックして一覧から選択することもできます。



コンピュータ名の代わりに、IPアドレスを直接指定することもできます。

- 3 パスワードを入力する。
接続先コンピュータのGiga Pocketサーバーで設定されているパスワードを入力します。パスワードが設定されていない場合、Giga Pocket サーバーには接続できませんので、注意してください。

さらに進んだ使いかた

- 4** 必要に応じて、[次回起動時に自動的にこのコンピュータに接続し、TVを見る。]にチェックマークを付ける。
チェックマークを付けると、次回の起動時からは「Giga Pocket サーバーへ接続」ダイアログは表示されずに自動的に、同じGiga Pocket サーバーに接続されるようになります。

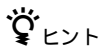


起動時に「Giga Pocket サーバーへ接続」ダイアログが表示されるように戻すには、PicoPlayerの[設定]メニューの[自動接続の解除]を選択します。

- 5** [接続]をクリックする。

Giga Pocket サーバーに接続し、PicoPlayerのモニターにテレビの映像が表示されます。

また、接続中は、PicoPlayerのタイトルバーに「接続中」と表示されません。



- テレビの映像が表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- お使いのネットワーク機器やネットワークの状態、PicoPlayer側のコンピュータの仕様などによって、テレビ映像が正常に表示されない場合があります。その他、PicoPlayerからテレビを見るときのご注意および制限事項については、ヘルプをご覧ください。

Giga Pocket サーバーとの接続を切る

- 1 PicoPlayerの[操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。

「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。



- 2 [接続を切る]をクリックする。

現在、接続しているGiga Pocket サーバーとの接続が切れます。



テレビを見ているとき、またはGiga Pocket エクスプローラのキャビネット内のビデオカプセルを再生しているときに、「ビデオカプセルの操作」ダイアログで[接続を切る]をクリックすると、確認のダイアログが表示されます。[OK]をクリックすると、Giga Pocket サーバーとの接続が切れます。

Giga Pocket サーバーと再接続するには

- 1 PicoPlayerの[操作]メニューの[Giga Pocket サーバーに接続する]を選択する(または「ビデオカプセルの操作」ダイアログで[接続]をクリックする)。

「Giga Pocket サーバーへ接続」ダイアログが表示されます。

このあとは、PicoPlayerの起動時に接続する場合の手順2以降と同じ操作でGiga Pocket サーバーに接続することができます。(95ページ参照)

PicoPlayerからテレビを見る

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続すると、テレビ受信機能のないコンピュータでもテレビを見ることができます。

1 PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。(95ページ参照)

PicoPlayerのモニターに、Giga Pocket サーバーで受信中のテレビ映像が表示されます。

ご注意

- Giga Pocket サーバーがインストールされているコンピュータがPCV-Wシリーズの場合、この機能は使用できません。
- テレビの映像が表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- お使いのネットワーク機器やネットワークの状態、PicoPlayer側のコンピュータの仕様などによって、テレビ映像が正常に表示されない場合があります。その他、PicoPlayerからテレビを見るときのご注意および制限事項については、ヘルプをご覧ください。
- テレビを見ることができるのは、Version 5.0以降のPicoPlayerだけです。Version 4.5以前のPicoPlayerでは、テレビを見ることはできません。

PicoPlayerからビデオカプセルを操作する

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続すると、他のコンピュータから、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内のビデオカプセルを操作することができます。

PicoPlayerからビデオカプセルを再生する

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続し、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内のビデオカプセルを再生できます。

録画中のビデオカプセルも再生できます(スリップ再生)。

1 PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。(95ページ参照)

2 [操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。 「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。

- 3 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[接続先コンピュータ]タブをクリックする。
- 4 [再生]をクリックして選ぶ。
- 5 再生したいビデオカプセルが保存されているキャビネットを選ぶ。
▼をクリックして、一覧から選択します。
選択したキャビネット内のビデオカプセルが一覧に表示されます。



ご注意

一覧に表示されているビデオカプセルは、Giga Pocket サーバーに最後に接続したときの状態になっています。そのため、Giga Pocket サーバーに接続後、Giga Pocket で新たに作成されたビデオカプセルは一覧に表示されません。

一覧の表示を最新の状態で更新したい場合は、[情報を更新]をクリックしてください。なお、以下のビデオカプセルは、[情報を更新]をクリックしても一覧には表示されません。

- ブレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセル
- 管理情報のみのビデオカプセル
- エラーのビデオカプセル
- 録画予約のビデオカプセル
- 視聴制限を設定したビデオカプセル

- 6 一覧から再生したいビデオカプセル名をクリックする。
右側の一覧にビデオカプセルの情報が表示されます。

さらに進んだ使いかた

7 [先頭から再生]をクリックする。


PicoPlayerが表示され、手順6で選択したビデオカプセルが先頭から再生されます。

ご注意

お使いのネットワーク機器やネットワークの状態、PicoPlayer側のコンピュータの仕様などによっては、正常に再生できない場合があります。




ヒント

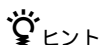
- 一度再生したことがあるビデオカプセルを選択して、[続きから再生]をクリックすると、前回の続きから再生することができます。
- ビデオカプセルの再生中にモニターエリアの  をクリックすると、再生速度を変更することができます。(スライダーの右側に表示される数字は、等倍速(1.0)を基準とした、おおよその倍率です。また、実際の再生速度は、ビデオカプセルが保存されているメディアなどによって異なります。)

PicoPlayerからビデオカプセルを削除する

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続し、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内のビデオカプセルを削除できます。

- 1 PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。
(95ページ参照)
- 2 [操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。
「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。
- 3 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[接続先コンピュータ]タブをクリックする。
- 4 削除したいビデオカプセルが保存されているキャビネットを選ぶ。
 をクリックして、一覧から選択します。
選択したキャビネット内のビデオカプセルが一覧に表示されます。
- 5 一覧から削除したいビデオカプセル名をクリックする。
右側の一覧にビデオカプセルの情報が表示されます。

- 6** [削除]をクリックする。
確認のダイアログが表示されます。



[ビデオカプセルの管理情報は残しておく]にチェックマークを付けると、ビデオカプセルが管理情報を残して削除されるよう設定されます。チェックマークをはずすと、ビデオカプセルが完全に削除されます。

- 7** [はい]をクリックする。
手順5で選択したビデオカプセルが削除されます。

ご注意

次のようなビデオカプセルは削除できません。

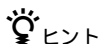
- 録画中のビデオカプセル
- 誤削除防止のツメが折られているビデオカプセル
- プレイリスト(67ページ参照)の素材として使われているビデオカプセル
- 再生中のビデオカプセル
- 既に削除されたビデオカプセル

Giga Pocket サーバーからPicoPlayerにビデオカプセルをコピーする

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続し、Giga Pocket エクスプローラのキャビネット内のビデオカプセルをPicoPlayer側のコンピュータにコピーできます。

- 1** PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。
(95ページ参照)
- 2** [操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。
「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。
- 3** 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[マイコンピュータ]タブをクリックする。


- 4** コピー先のフォルダを選ぶ。
[参照]をクリックし、「フォルダの参照」ダイアログからコピー先のフォルダを選択して[OK]をクリックします。



以前に選択したことがあるフォルダは、をクリックして一覧から選択することもできます。

- 5** 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[接続先コンピュータ]タブをクリックする。

- 6** コピーしたいビデオカプセルが保存されているキャビネットを選ぶ。

をクリックして、一覧から選択します。

選択したキャビネット内のビデオカプセルが一覧に表示されます。

- 7** 一覧からコピーしたいビデオカプセル名をクリックする。
右側の一覧にビデオカプセルの情報が表示されます。

- 8** [転送]をクリックする。

手順7で選択したビデオカプセルが、手順4で選択したフォルダにコピーされます。

ビデオカプセルのコピーが完了すると、「ビデオカプセルの転送」ダイアログが表示されます。

- 9** 転送先のフォルダとファイル名を確認し、[OK]をクリックする。
「ビデオカプセルの転送」ダイアログが閉じます。

ご注意

PicoPlayer側のコンピュータには、録画済みのビデオカプセルのみコピーできます。下記のビデオカプセルはコピーできません。

- 録画中のビデオカプセル
- プレイリスト(67ページ参照)のビデオカプセル
- 管理情報のみのビデオカプセル
- エラーのビデオカプセル
- 録画予約のビデオカプセル
- 視聴制限を設定したビデオカプセル

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーにビデオカプセルをコピーする

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続し、PicoPlayer側のコンピュータ内にあるビデオカプセルをGiga Pocket エクスプローラの[一時保管]キャビネットにコピーできます。

- 1** PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。
(95ページ参照)
- 2** [操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。
「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。
- 3** 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[マイコンピュータ]タブをクリックする。
- 4** コピーしたいビデオカプセルが保存されているフォルダを選ぶ。
選択したフォルダ内のビデオカプセルが一覧に表示されます。
- 5** 一覧からコピーしたいビデオカプセル名をクリックする。
右側の一覧にビデオカプセルの情報が表示されます。
- 6** [転送]をクリックする。
手順5で選択したビデオカプセルが、Giga Pocket エクスプローラの[一時保管]キャビネットにコピーされます。
ビデオカプセルのコピーが完了すると、「ビデオカプセルの転送」ダイアログが表示されます。
- 7** 転送先のコンピュータ名、キャビネット名、ビデオカプセル名を確認し、[OK]をクリックする。
「ビデオカプセルの転送」ダイアログが閉じます。

さらに進んだ使いかた

PicoPlayerから録画予約を管理する

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続すると、他のコンピュータから録画予約を管理することができます。

PicoPlayerから新規予約をする

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続し、録画予約を設定できます。PicoPlayerで設定した録画予約は、いったんPicoPlayerで保存されます。保存された録画予約をGiga Pocket サーバーに転送すると、Giga Pocket サーバーで録画予約が設定されます。

- 1 PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。
(95ページ参照)
- 2 [操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。
「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。
- 3 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[マイコンピュータ]タブをクリックする。
- 4 [録画予約]をクリックして選ぶ。
現在、PicoPlayerで保存されている録画予約が一覧に表示されます。



- 5 [新規]をクリックする。
「新規予約」ダイアログが表示されます。



以下の項目を設定します。

- チャンネル
- 録画開始日
- 録画開始時刻
- 録画終了時刻
- 録画モード

チャンネル、録画開始日、録画開始時刻の設定については31ページを、録画終了時刻、録画モードの設定については32ページをそれぞれご覧ください。

- 6 [OK]をクリックする。
保存した録画予約をGiga Pocket サーバーに転送するよう促すメッセージが表示されます。

- 7 [OK]をクリックする。
設定した録画予約が保存され、一覧に追加されます。
続けて別の録画予約を設定する場合は、手順5～手順7を繰り返します。
保存した録画予約をGiga Pocket サーバーに転送するときは、続けて手順8～手順10を行ってください。

- 8 一覧から、Giga Pocket サーバーに転送したい録画予約をクリックして選択する。

さらに進んだ使いかた

- 9** [転送] をクリックする。
手順8で選択した録画予約がGiga Pocket サーバーに送られます。
録画予約の転送が完了すると、「録画予約の転送」ダイアログが表示されます。

- 10** 転送先のコンピュータ名と録画予約のビデオカプセル名を確認し、
[OK] をクリックする。
「録画予約の転送」ダイアログが閉じます。

ご注意

- PicoPlayerで保存しておける録画予約は、最大20件までです。
- 録画予約についての注意事項は、「新規予約をする」をご覧ください。
(29ページ参照)

PicoPlayerから予約の内容を変更する

PicoPlayerで保存されている録画予約の内容を、Giga Pocket サーバーへ転送する前に変更できます。

変更後の録画予約をGiga Pocket サーバーに転送すると、Giga Pocket サーバーで録画予約が設定されます。

- 1** PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。
(95ページ参照)
- 2** [操作] メニューの[ビデオカプセルを開く] を選択する。
「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。
- 3** 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[マイコンピュータ] タブをクリックする。
- 4** [録画予約] をクリックして選ぶ。
現在、PicoPlayerで保存されている録画予約が一覧に表示されます。
- 5** 一覧から、設定内容を変更したい録画予約をクリックして選択する。

6 [修正]をクリックする。

「予約の修正」ダイアログが表示されます。

以下の項目の設定を変更できます。

- チャンネル
- 録画開始日
- 録画開始時刻
- 録画終了時刻
- 録画モード

チャンネル、録画開始日、録画開始時刻の設定については31ページを、録画終了時刻、録画モードの設定については32ページをそれぞれご覧ください。

7 [OK]をクリックする。

保存した録画予約をGiga Pocket サーバーに転送するよう促すメッセージが表示されます。

8 [OK]をクリックする。

変更後の設定内容が保存され、一覧に反映されます。

続けて別の録画予約の設定内容を変更する場合は、手順5～手順8を繰り返します。

保存した録画予約をGiga Pocket サーバーに転送するときは、続けて「PicoPlayerから新規予約をする」(104ページ参照)の手順8～手順10を行ってください。

Giga Pocket サーバーで設定されている録画予約を直接、取り消す

PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続し、Giga Pocket サーバーで設定されている「予約待ち」の録画予約を取り消すことができます。

- 1 PicoPlayerを起動し、Giga Pocket サーバーに接続する。
(95ページ参照)
- 2 [操作]メニューの[ビデオカプセルを開く]を選択する。
「ビデオカプセルの操作」ダイアログが表示されます。
- 3 「ビデオカプセルの操作」ダイアログの[接続先コンピュータ]タブをクリックする。
- 4 [録画予約]をクリックして選ぶ。
現在、Giga Pocket サーバーで設定されている録画予約が一覧に表示されます。



ご注意

一覧に表示されている録画予約は、Giga Pocket サーバーに最後に接続したときの状態になっています。そのため、Giga Pocket サーバーに接続後、Giga Pocket で新たに設定された録画予約は一覧に表示されません。

一覧の表示を最新の状態に更新したい場合は、[情報を更新]をクリックしてください。

リモコンの操作

受光ユニット(14ページ参照)をUSBコネクタに接続すれば、付属のリモコンを使って、ビデオカプセルを選択して再生したり、再生中のビデオカプセルを停止したりすることができます。(PCV-MXシリーズまたはPCV-Wシリーズをお使いの場合は、受光ユニットを接続する必要はありません。)

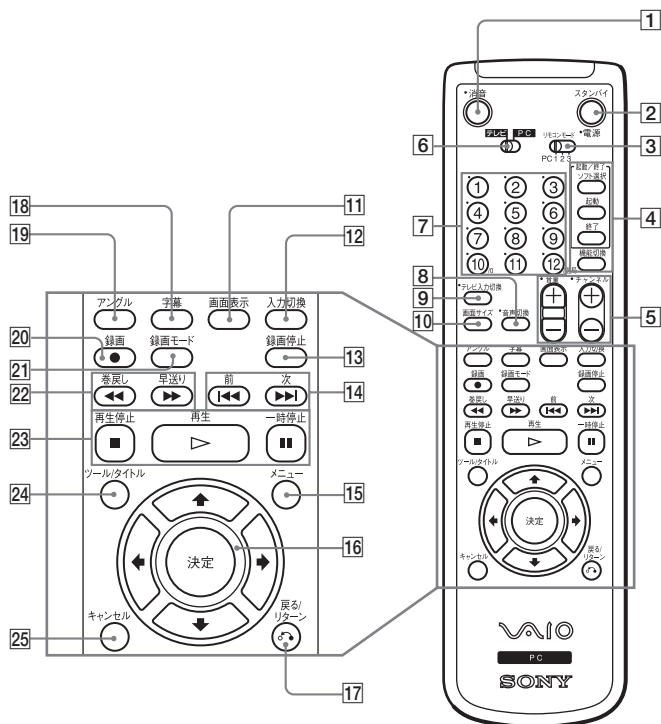
また、全画面表示にして映像を楽しむこともできます。

ご注意

リモコンが同梱されていない機種では、別売りのリモコンが必要です。ただし、ご使用の機種によってはリモコンに対応していないことがあります。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

リモコンの各部の名称と働き

RM-GP4をお使いの場合(PCV-RZ/Wシリーズなど)



1 消音ボタン

一時的に音を消します。
もう一度押すと音が出ます。

2 スタンバイボタン

Windowsをスタンバイ状態にします。

スタンバイ状態で押したときの動作はコンピュータの設定により異なります。
詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバースポート」をご覧ください。

ご注意

- Giga Pocketでの録画中、およびGiga Pocket サーバーの動作中は、スタンバイ状態にできません。

- 予約録画開始の約5分前や、ビデオカプセルの有効期限が過ぎるころは、スタンバイ状態にできません。
- お使いの機種がノートブックコンピュータの場合、Giga Pocketの起動中はスタンバイ状態にできません。

③ リモコンモード切り換えスイッチ

リモコンの操作対象となるコンピュータを切り換えます。

操作するコンピュータの「リモコン設定ツール」ソフトウェアで設定されている値(1~3)に合わせてスイッチを切り換えます。「リモコン設定ツール」について詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

④ 起動 / 終了ボタン

Giga Pocketなど特定のソフトウェアを操作するための次のボタンがあります。

ソフト選択ボタン

押すとコンピュータの画面にメニューが表示されます。さらに押すことにより、メニュー内のソフトウェアを選択できます。

起動ボタン

ソフト選択ボタンで選択したソフトウェアを起動します。

ご注意

DVD Playerの起動中は、Giga Pocketを起動できません。DVD Playerを終了してから、Giga Pocketを起動してください。

終了ボタン

ソフト選択ボタンで選択したソフトウェアを終了します。

機能切換ボタン

ソフト選択ボタンでGiga Pocketを選択しているときに押すと、TV/録画デッキと再生デッキを切り替えることができます。

⑤ 音量ボタン・チャンネルボタン

音量を調節したり、チャンネルを選択するときに使います。

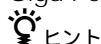
ご注意

録画中は、チャンネルを切り換えることはできません。

⑥ テレビ/PC切り換えスイッチ

リモコンの操作モードを切り換えます。

Giga Pocketを操作するときは、PCに設定してPCモードに切り換えます。

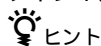


ヒント

Giga Pocketを使わずにテレビを見ているときは、テレビに設定してテレビモードに切り換えます。テレビモードについて詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

⑦ チャンネル数字ボタン

チャンネルを選択します。



ヒント

チャンネル数字ボタンの割り当ては、変更することができます。詳しくは、チャンネルの設定をご覧ください。

ご注意

録画中は、チャンネルを切り換えることはできません。

⑧ 音声切換ボタン

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選択することができます。

押すごとに、次のように切り換わります。

項目	左スピーカーの音声	右スピーカーの音声
主音声	主音声	主音声
副音声	副音声	副音声
主 + 副音声	主音声	副音声

⑨ テレビ入力切換ボタン

Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

⑩ 画面サイズボタン

Giga Pocketを全画面表示にします。もう一度押すと、全画面表示が終了し、Giga Pocketが元の大きさで表示されます。

ご注意

使用できる全画面モードは、ご使用の機種および画面の解像度の設定によって異なります。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

11 画面表示ボタン

Giga Pocketが全画面表示のときに、TV/録画デッキと再生デッキを表示します。もう一度押すと、TV/録画デッキと再生デッキが非表示になります。

12 入力切替ボタン

押すごとに、TV/録画デッキの映像がDV機器やビデオデッキなどの外部入力端子に接続した機器の映像に切り換わります。

ご注意

- 外部入力端子がないコンピュータでは、このボタンは使用しません。
- 録画中は、入力を切り換えることはできません。
- アナログ/DV変換機搭載機種では、i.LINKに接続されている機器の映像に切り換えることができます。
- 前面、後面にVIDEO端子がある機種では、それぞれのVIDEO端子に接続されている機器の映像に切り換えることができます。

13 録画停止ボタン

録画を停止します。

14 前ボタン・次ボタン

Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

15 メニューボタン

ビデオカプセル選択画面を表示します。もう一度押すと非表示になります。詳しくは、「リモコンでビデオカプセルを選択する」をご覧ください。(125ページ参照)

16 上下左右・決定ボタン

ビデオカプセル選択画面の表示中は、キャビネットやビデオカプセルを選択します。

詳しくは、「リモコンでビデオカプセルを選択する」をご覧ください。(125ページ参照)

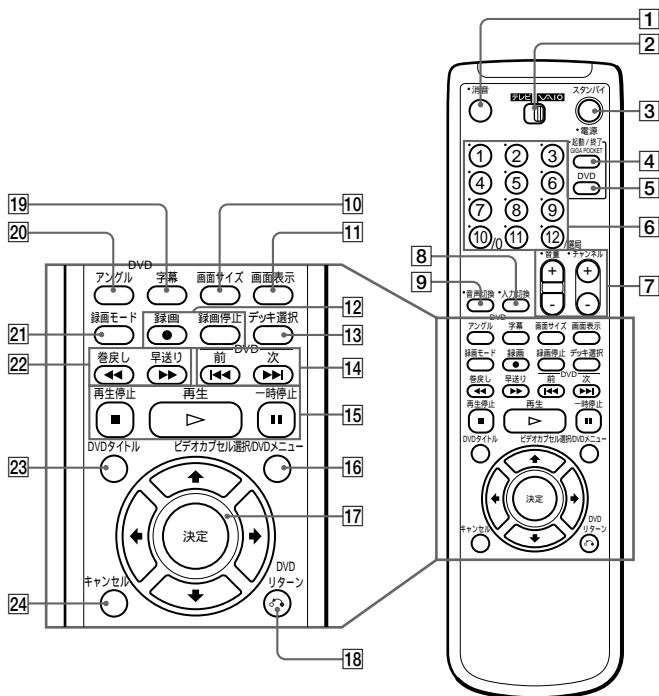
再生デッキでビデオカプセルを再生中は、フィルムロールを操作します。詳しくは、「リモコンでフィルムロールを操作する」をご覧ください。(128ページ参照)

17 戻る/リターンボタン

Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

- 18** 字幕ボタン
Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。
- 19** アンゲルボタン
Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。
- 20** 録画ボタン
TV/録画デッキで見ているテレビ番組を録画します。
- 21** 録画モードボタン
押すごとに、録画モードが切り換わります。
ご注意
使用できる録画モードは、コンピュータの機種によって異なります。
- 22** 巻戻しボタン・早送りボタン
ビデオカプセルを再生しながら巻戻し・早送りをします。
- 23** 再生停止ボタン・再生ボタン・一時停止ボタン
再生デッキに表示されているビデオカプセルの再生停止・再生・一時停止をします。
- 24** ツール/タイトルボタン
Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。
- 25** キャンセルボタン
エラーメッセージなどが表示されたダイアログを閉じます。全画面表示時は元の大きさに戻ります。

RM-GP2、RM-GP3をお使いの場合(PCV-RX/LX/JXシリーズなど)



1 消音ボタン

一時的に音を消します。
もう一度押しと音が出ます。

2 テレビ/VAIO切り換えスイッチ

リモコンの操作モードを切り換えます。
Giga Pocketを操作するときは、VAIOに設定してVAIOモードに切り換えます。

ヒント

Giga Pocketを使わずにテレビを見ているときは、テレビに設定してテレビモードに切り換えます。

テレビモードのときは、リモコン下側のGiga Pocket専用部分は操作できません。テレビモードについて詳しくは、「サイバーサポート」をご覧ください。

③ スタンバイボタン

Windowsをスタンバイ状態にします。

スタンバイ状態で押したときの動作は、コンピュータの設定により異なります。詳しくは、「サイバーサポート」をご覧ください。

ご注意

- Giga Pocketでの録画中、およびGiga Pocket サーバーの動作中は、スタンバイ状態にできません。
- 予約録画開始の約5分前や、ビデオカプセルの有効期限が過ぎるころは、スタンバイ状態にできません。

④ Giga Pocketボタン

Giga Pocketを起動します。もう一度押すと、Giga Pocketを終了します。

ご注意

使用しているコンピュータにDVD再生ソフトウェアがインストールされている場合、これらのDVD再生ソフトウェアの起動中にGiga Pocketを起動することはできません。DVD再生ソフトウェアを終了させてからGiga Pocketを起動してください。

⑤ DVDボタン

DVD再生ソフトウェアを起動します。このボタンは、DVD再生ソフトウェアがインストールされているコンピュータを使用している場合のみ有効です。(対応するDVD再生ソフトウェアは、コンピュータによって異なります)

⑥ チャンネル数字ボタン

チャンネルを選択します。



ヒント

チャンネル数字ボタンの割り当ては、変更することができます。詳しくは、「チャンネルの設定」をご覧ください。(130ページ参照)

ご注意

録画中は、チャンネルを切り換えることはできません。

⑦ 音量ボタン・チャンネルボタン

音量を調節したり、チャンネルを選択するときに使います。

ご注意

録画中は、チャンネルを切り換えることはできません。

8 入力切替ボタン

押すごとに、TV/録画デッキの映像がDV機器やビデオデッキなどの外部入力端子に接続した機器の映像に切り換わります。

ご注意

- 外部入力端子がないコンピュータでは、このボタンは使用しません。
- 録画中は、入力を切り換えることはできません。
- アナログ/DV変換機能搭載機種では、i.LINKに接続されている機器の映像に切り換えることができます。
- 前面、後面にVIDEO端子がある機種では、それぞれのVIDEO端子に接続されている機器の映像に切り換えることができます。

9 音声切替ボタン

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選択することができます。

押すごとに、次のように切り換わります。

項目	左スピーカーの音声	右スピーカーの音声
主音声	主音声	主音声
副音声	副音声	副音声
主 + 副音声	主音声	副音声

10 画面サイズボタン

Giga Pocketを全画面表示にします。もう一度押すと、全画面表示が終了し、Giga Pocketが元の大きさで表示されます。

ご注意

使用できる全画面モードは、ご使用の機種および画面の解像度の設定によって異なります。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバースポート」をご覧ください。

11 画面表示ボタン

全画面表示のときに、TV/録画デッキと再生デッキを表示します。もう一度押すと、TV/録画デッキと再生デッキが非表示になります。



12 録画ボタン・録画停止ボタン

録画ボタンを押して、TV/録画デッキで見ているテレビ番組を録画します。
録画を停止するには、録画停止ボタンを押します。

13 デッキ選択ボタン

TV/録画デッキと再生デッキを切り換えます。

14 前ボタン・次ボタン

Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、「サイバーサポート」をご覧ください。

15 再生停止ボタン・再生ボタン・一時停止ボタン

再生デッキに表示されているビデオカプセルの再生停止・再生・一時停止をします。

16 ビデオカプセル選択/DVDメニューボタン

ビデオカプセル選択画面を表示します。もう一度押すと非表示になります。
詳しくは、「リモコンでビデオカプセルを選択する」をご覧ください。(125ページ参照)

17 上下左右・決定ボタン

- ビデオカプセル選択画面の表示中、キャビネットやビデオカプセルを選択します。詳しくは、「リモコンでビデオカプセルを選択する」をご覧ください。(125ページ参照)
- 再生デッキでビデオカプセルを再生中、フィルムロールを操作します。詳しくは、「リモコンでフィルムロールを操作する」をご覧ください。(128ページ参照)

18 DVDリターンボタン

DVD再生ソフトウェアの操作に使用します(Giga Pocketの操作はできません)。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

19 DVD字幕ボタン

DVD再生ソフトウェアの操作に使用します(Giga Pocketの操作はできません)。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

20 DVDアングルボタン

DVD再生ソフトウェアの操作に使用します(Giga Pocketの操作はできません)。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

21 録画モードボタン

押すごとに、録画モードが切り換わります。

ご注意

使用できる録画モードは、コンピュータの機種によって異なります。

22 巻戻しボタン・早送りボタン

ビデオカプセルを再生しながら巻戻し・早送りをします。

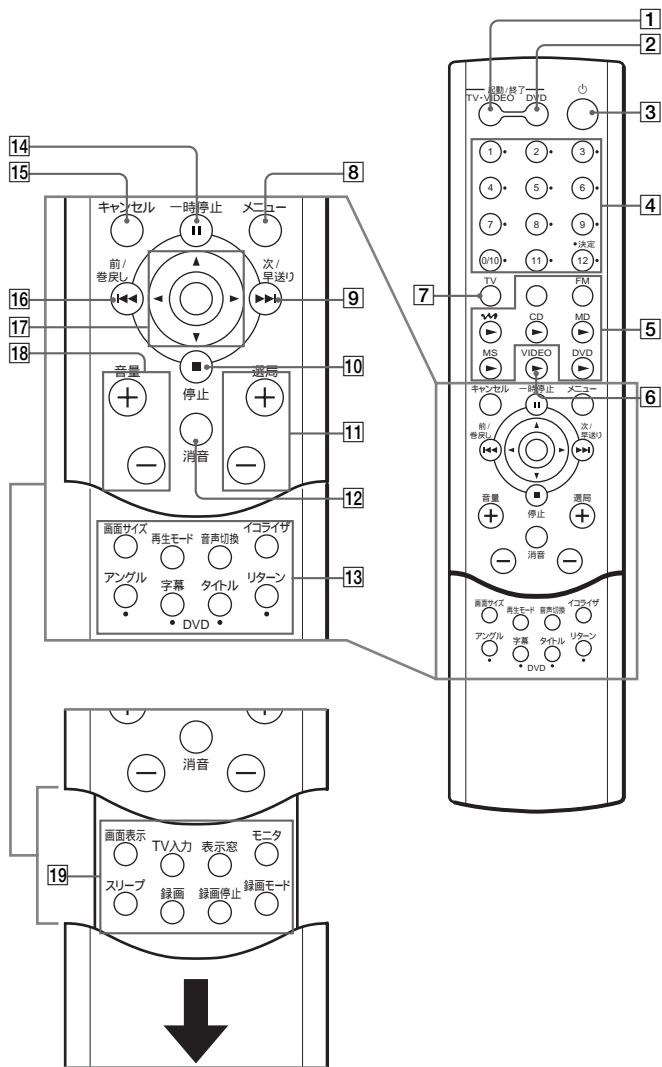
23 DVDタイトルボタン

DVD再生ソフトウェアの操作に使用します(Giga Pocketの操作はできません)。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

24 キャンセルボタン

エラーメッセージなどが表示されたダイアログを閉じます。全画面表示時は元の大きさに戻ります。

RM-MXG1をお使いの場合(PCV-MXシリーズ)



1 TV・VIDEOボタン

Giga Pocketを起動します。もう一度押すと、Giga Pocketを終了します。
ご注意

PowerDVD XP for VAIOの起動中は、Giga Pocketを起動しないでください。
PowerDVD XP for VAIOを終了してから、Giga Pocketを起動してください。

2 DVDボタン

PowerDVD XP for VAIOを起動します。もう一度押すと、PowerDVD XP for VAIOを終了します。

3 電源ボタン

Windowsをスタンバイ状態にします。

スタンバイ状態で押したときの動作は、コンピュータの設定により異なります。詳しくは、「サイバーサポート」をご覧ください。

ご注意

- Giga Pocketでの録画中、及びGiga Pocket サーバーの動作中は、スタンバイ状態にできません。
- 予約録画開始の約5分前や、ビデオカプセルの有効期限が過ぎるころは、スタンバイ状態にできません。

4 数字ボタン

チャンネルを選択します。



ヒント

チャンネル数字ボタンの割り当ては、変更することができます。詳しくは、「チャンネルの設定」をご覧ください。(130ページ参照)

ご注意

録画中は、チャンネルを切り換えることはできません。

5 FMボタン～DVDボタン

Giga Pocketでは使用しません。詳しくは、「サイバーサポート」をご覧ください。

6 VIDEOボタン

Giga Pocketを起動し、一番最近再生したビデオカプセルを、前回の続きから再生します。

7 TVボタン

Giga Pocketを起動し、テレビを受信します。

8 メニューボタン

ビデオカプセル選択画面を表示します。もう一度押すと非表示になります。
詳しくは、「リモコンでビデオカプセルを選択する」をご覧ください。(125ページ参照)

9 次 / 早送りボタン

ビデオカプセルを再生しながら早送ります。

10 停止ボタン

再生デッキに表示されているビデオカプセルの再生を停止します。

11 選局 + / - ボタン

テレビのチャンネルを選択するときに使います。

ご注意

録画中は、チャンネルを切り換えることはできません。

12 消音ボタン

一時的に音を消します。

もう一度押すか、音量ボタンを押すと音が出ます。

13 切換ボタン

画面サイズや二か国語放送の音声などを切り換えるときに使うボタンです。
下記以外のボタンは、Giga Pocketでは使用しません。下記以外のボタンについては、「サイバーサポート」をご覧ください。

画面サイズボタン

Giga Pocketを全画面表示にします。もう一度押すと、全画面表示が終了し、Giga Pocketが元の大きさで表示されます。

音声切換ボタン

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選択することができます。

押すごとに、次のように切り換わります。

項目	左スピーカーの音声	右スピーカーの音声
主音声	主音声	主音声
副音声	副音声	副音声
主 + 副音声	主音声	副音声

イコライザボタン

イコライザの設定を切り換えます。詳しくは、「サイバーサポート」をご覧ください。

14 一時停止ボタン

再生デッキに表示されているビデオカプセルの再生を一時停止します。

15 キャンセルボタン

エラーメッセージなどが表示されたダイアログを閉じます。全画面表示時は元の大きさに戻ります。

16 前 / 巻戻しボタン

ビデオカプセルを再生しながら巻き戻します。

17 上下左右ボタン・決定ボタン(中央)

- ビデオカプセル選択画面の表示中、キャビネットやビデオカプセルを選択します。詳しくは、「リモコンでビデオカプセルを選択する」をご覧ください。(125ページ参照)
- 再生デッキでビデオカプセルを再生中、フィルムロールを操作します。詳しくは、「リモコンでフィルムロールを操作する」をご覧ください。(128ページ参照)

18 音量 +/- ボタン

音量を調節するときに使います。

ご注意

このボタンで調整できる音量の範囲は、コンピュータにつないだディスプレイやスピーカーで調整されている音量に左右されます。必要に応じて、ディスプレイやスピーカーの音量も調整してください。

19 映像操作ボタン

テレビを録画するときや、外部入力機器の映像を切り換えるときに使うボタンです。

下記以外のボタンは、Giga Pocketでは使用しません。下記以外のボタンについては、「サイバーサポート」をご覧ください。

画面表示ボタン

全画面表示のときに、TV/録画デッキと再生デッキを表示します。もう一度押すと、TV/録画デッキと再生デッキが非表示になります。



TV入力ボタン

TV/録画デッキの映像を、DV機器やビデオデッキなどの外部入力端子に接続した機器の映像に切り換えます。

押すごとに、次のように切り換わります。

VIDEO1 INPUT(後面) VIDEO2 INPUT(前面) i.LINK

直前に表示していたTVのチャンネル VIDEO1 INPUT(後面) ...

ご注意

- ・録画中は、入力を切り換えることはできません。
- ・アナログ/DV変換機能搭載機種でのみ、i.LINKは選択できます。
- ・前面、後面にVIDEO端子がある機種のみ、VIDEO1 INPUT(後面)、VIDEO2 INPUT(前面)を選択できます。

録画ボタン

TV/録画デッキで見ているテレビ番組を録画します。

録画停止ボタン

TV/録画デッキで見ているテレビ番組の録画を停止します。

録画モードボタン

録画モードを切り換えます。押すごとに、次のように切り換わります。

長時間 標準 高画質 長時間 ...

録画モードについて詳しくは、ヘルプをご覧ください。

リモコンでGiga Pocketを操作する

リモコンでビデオカプセルを選択する

リモコンでビデオカプセルを選択して再生することができます。

- 1 メニューボタンを押す。
ビデオカプセル選択画面が表示されます。



- 2 上下ボタンでキャビネットを選択して、決定(あるいは右)ボタンを押す。
ビデオカプセルの一覧が表示されます。



- 3** 上下ボタンでビデオカプセルを選択して、決定ボタンを押す。
ビデオカプセルが先頭から再生され、ビデオカプセル選択画面が非表示になります。



ビデオカプセルを続きから再生したり、削除するには

ビデオカプセルを選択して右ボタンを押すと、ビデオカプセルの操作メニュー([再生] [続きから再生] [削除])とビデオカプセルの情報が表示されます。

上下ボタンで操作メニューを選択して決定ボタンを押すと、ビデオカプセルを続きから再生したり削除することができます。



ヒント

途中でビデオカプセル選択画面を非表示にするときは、メニューボタンを押します。

画面表示を切り換える

Giga Pocketを全画面表示に変更することができます。

また、全画面表示のときに、画面表示ボタンを押して、TV/録画デッキと再生デッキを表示することもできます。

ご注意

使用できる全画面モードは、ご使用の機種および画面の解像度の設定によって異なります。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバーサポート」をご覧ください。

1 画面サイズボタンを押す。
Giga Pocketが全画面表示になります。

2 画面表示ボタンを押す。
TV/録画デッキと再生デッキが表示されます。



3 もう一度画面表示ボタンを押す。
TV/録画デッキと再生デッキが非表示になります。

4 画面サイズボタンを押す。
全画面表示が終了し、Giga Pocketが元の大きさで表示されます。

リモコンでフィルムロールを操作する

リモコンでフィルムロールエリアの表示 / 非表示を切り換えることができます。また、表示されたフィルムロールを動かし、好みの場面を探して再生することもできます。

1 上ボタンまたは下ボタンを押す。
Giga Pocketのモニターの下に、フィルムロールエリアが表示されません。

2 左右ボタンを押してフィルムロールを動かし、再生したいシーンを中央にする。
左ボタンで前のシーンへ、右ボタンで後ろのシーンに動きます。また、左右ボタンを押し続けると、フィルムロールを連続して動かすことができます(押しっぱなしサーチ)。



動かしたフィルムロールを、再生中の映像にあわせるには
上下ボタンを押してフィルムロールエリアをいったん非表示にしたあと再度表示すると、再生中のシーンにフィルムロールの中央をあわせることができます。

3 決定ボタンを押す。
フィルムロールの中央から再生されます。

4 上ボタンまたは下ボタンを押す。
フィルムロールエリアが非表示になります。

その他

設定

その他

ディスプレイの設定を変更する

Giga Pocketを使用するときは、ディスプレイを必ず次のように設定してください。

ご注意

Giga Pocketの起動中にディスプレイの設定を変更しないでください。

変更した場合の動作は保証いたしかねます。

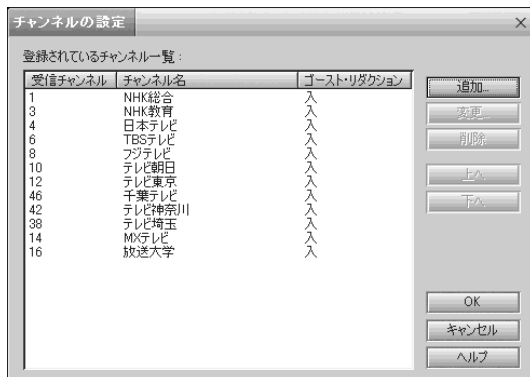
- 1 [スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックする。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2 [表示とテーマ]をクリックする。
- 3 「画面解像度を変更する」をクリックする。
「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 [画面の色]および[画面の解像度]の表示を出荷時の設定にする。
出荷時の設定については、「サイバーサポート」の「VAIOの使いかた」内「設定を変更する」「ディスプレイの設定を変更する」「設定」タブをご覧ください。
- 5 [OK]をクリックする。
設定が更新されます。

ご注意

設定によってはWindowsを再起動する必要があります。画面に表示されるメッセージに従ってください。

チャンネルの設定

地域の設定を行うと、標準のチャンネルがすべて登録されます。チャンネルを設定し直すときは、「チャンネルの設定」ダイアログボックスを使います。「チャンネルの設定」ダイアログボックスを使うと、チャンネルの追加や変更をしたり、チャンネルが表示される順序を入れ換えることができます。「チャンネルの設定」ダイアログボックスは、Giga Pocketの[設定]メニューの[チャンネルの設定]を選択すると表示されます。



ヒント

お使いのコンピュータの機種によっては、[登録されているチャンネルの一覧]にゴースト・リダクションの設定状態(入/切)が表示されます。この場合は、チャンネルを追加したり変更するときに、ゴースト・リダクションを有効または無効にできます。詳しくはヘルプをご覧ください。

チャンネルを追加する

[登録されているチャンネル一覧]に表示されていないチャンネルを、一覧に追加することができます。

1 [追加]をクリックする。

「チャンネルの追加」ダイアログボックスが表示されます。




ヒント

お使いのコンピュータの機種によっては、[チャンネルの追加]ダイアログボックスに「ゴースト・リダクションを有効にする」が表示され、チェックを入れることにより、このチャンネルの映像のゴーストを低減できます。詳しくはヘルプをご覧ください。


2 追加するチャンネルを設定する。

• 受信バンド

 をクリックして、テレビの受信に使用している入力元 (TVチューナー、VIDEO INPUT、i.LINKなど) を選択します。選択できる入力元は、使用しているコンピュータによって異なります。

前面、後面にVIDEO端子がある機種では、「VIDEO INPUT (前面)」または「VIDEO INPUT (後面)」のどちらかを選択できます。

• 受信チャンネル

 をクリックして、受信するチャンネルを選択します。新聞のテレビ欄などに記載されているチャンネル番号を選択します。

ケーブルテレビをご利用の場合は、ケーブルテレビ用のチャンネル番号 (C13～C63) も選択できます (アンテナケーブルを使用する方式のみ)。

- リモコンの数字ボタン

付属の受光ユニットをコンピュータに接続している場合のみ表示されます。この項目には、リモコンの数字ボタンの番号を入力します。お好みの番号を入力することができます。

例えば受信チャンネルが 1、リモコンの数字ボタンが 3 の場合は、リモコンの 3 ボタンを押すと、新聞のテレビ欄などに記載されているチャンネル 1 のテレビ番組が表示されます。

なお、ご使用の機種によっては、リモコンの操作はできません。このような機種では、この項目は「なし」を選択してください。詳しくは、コンピュータ本体の取扱説明書またはVAIOマニュアル「サイバースポート」をご覧ください。

- チャンネル名

Giga Pocketで表示するチャンネル名を入力します。お好みの名前を入力することができます。

ご注意

- アナログ / DV変換機能搭載機種でのみ、i.LINKを選択できます。
- すべてのケーブルテレビの形式への対応を保証するものではありません。また、ケーブルテレビのチャンネルによっては、ケーブルテレビ会社との視聴契約が必要な場合があります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- リモコンの数字ボタンの設定は、リモコン付属の機種でのみ、有効です。

3 [OK]をクリックする。

チャンネルが追加されます。

「チャンネルの追加」ダイアログボックスが閉じて、「チャンネルの設定」ダイアログボックスに戻ります。

続けて、別のチャンネルを追加する場合は、手順1～手順3を繰り返します。

4 [OK]をクリックする。

チャンネルの設定が完了して、「チャンネルの設定」ダイアログボックスが閉じます。チャンネルは、30個まで登録できます。

チャンネルを変更する

[登録されているチャンネル一覧]に表示されているチャンネルの、チャンネル番号やチャンネル名を変更したり、Giga Pocketで表示される順序を変更することができます。チャンネル番号を変更すると、リモコンのチャンネル数字ボタンと、実際のチャンネルの対応も変更されます。

- 1 [登録されているチャンネル一覧]から、変更したいチャンネルを選択する。

選択したチャンネルが反転表示されます。

- 2 [変更]をクリックする。

「チャンネルの変更」ダイアログボックスが表示されます。



💡 ヒント

お使いのコンピュータの機種によっては、[チャンネルの変更]ダイアログボックスに「ゴースト・リダクションを有効にする」が表示され、チェックを入れることにより、このチャンネルの映像のゴーストを低減できます。詳しくはヘルプをご覧ください。

- 3 チャンネルの設定を変更する。

- 4 [OK]をクリックする。

チャンネルが変更されます。

「チャンネルの変更」ダイアログボックスが閉じて、「チャンネルの設定」ダイアログボックスに戻ります。

チャンネルを削除する

[登録されているチャンネル一覧]に表示されているチャンネルを、Giga Pocketで見ないときは、一覧から削除することができます。

- 1 [登録されているチャンネル一覧]から、削除したいチャンネルを選択する。
選択したチャンネルが反転表示されます。
- 2 [削除]をクリックする。
削除するチャンネルを確認するメッセージが表示されます。
表示されたチャンネルを削除するときは[はい]をクリックします。
表示されたチャンネルを削除しないときは[いいえ]をクリックします。



ビデオカプセルの標準の保存先を設定する

録画したビデオカプセルは、デフォルト(工場出荷時の設定)では、Giga Pocket エクスプローラの[マイキャビネット]という名前のキャビネットに保存されます。Giga Pocket エクスプローラに複数のキャビネットを作成し、任意のキャビネットをビデオカプセルの標準の保存先に設定できます。

- 1 Giga Pocket エクスプローラを起動する。(15ページ参照)
- 2 新しいキャビネットを作成する。(52ページ参照)
- 3 一覧表示エリアから、キャビネットをクリックして選択する。
選択したキャビネットが反転表示されます。
- 4 [ビデオカプセル]メニューの[通常使う保存先]を選択する。
選択したキャビネットがビデオカプセルの標準の保存先になります。以降、録画したビデオカプセルはこのキャビネットに保存されます。

困ったときは

サービス・サポート窓口にご相談になる前に下記の項目をもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはVAIOカスタマーリンクにご相談ください。VAIOカスタマーリンクについて詳しくは、「お問い合わせ先について」(144ページ)または付属の「VAIOサービス・サポートのご案内」をご覧ください。

症状	原因 / 対策
録画を実行しても何も録画されない	コンピュータに接続した機器が動作していない。 ビデオカメラレコーダーやビデオデッキから録画するときは、電源が入っているか、機器とコンピュータが正しく接続されているか確認してください。 ゲーム機器などの映像は、表示や録画ができません。コンピュータと接続したビデオ機器から映像を入力している場合、一時停止したときの画像、映像が入力されていないときの画面(青い画面など)、コンピュータに接続したビデオ機器が表示するメニュー画面などは表示や録画ができません。
番組を予約録画できない	入力設定が間違っている。 Giga Pocketの入力設定(TVチューナー、VIDEO INPUT、VIDEO1 INPUT(後面)、VIDEO2 INPUT(前面)、i.LINK)を確認してください。 予約マネージャーが起動していない。 コンピュータの電源が入っているか確認してください。 予約マネージャーが起動しているか確認してください。
終わりの部分が録画されていない	 をクリックしてから、録画が始まるまでに10数秒かかることがあります。
最初の部分が録画されていない	実際に録画をするときは、10数秒早く  をクリックしてください。
画面の色がきれいに表示されない ダイアログボックス等の表示サイズが大きすぎる(小さすぎる)	Windowsのディスプレイの設定をGiga Pocket用に設定しないと、正しく表示されません。 「コントロールパネル」の[表示とテーマ] - [画面解像度を変更する]をクリックして、ディスプレイの設定を確認してください。(129ページ)

その他

症状	原因 / 対策
i.LINK端子に映像が出力されている	<p>Giga Pocketの[設定]メニューの[i.LINK端子へ出力]にチェックマークが付いていると、i.LINKを入力に選択した場合以外、選択されているテレビやアナログビデオの映像がDV変換され、i.LINK端子に出力されます。</p> <p>映像をi.LINK端子に出力したくないときは、Giga Pocketの[設定]メニューの[i.LINK端子へ出力]のチェックマークをはずしてください。</p>
Giga Pocketを起動できない	<p>エクスプローラで動画ファイルのサムネールを表示していると、Giga Pocketを起動できないことがあります。</p> <p>動画ファイルのサムネールを表示しているエクスプローラを終了してから、Giga Pocketを起動してください。</p>

使用上のご注意

Giga Pocketをお使いになるときは、以下の点にご注意ください。

コンピュータ本体へアナログ入力するときのご注意

Giga Pocketを使って、コンピュータ本体またはポトリプリケータのアナログ入力コネクタから静止画や動画を取り込むとき、静止画や動画にノイズが出たり、一時途切れたり、取り込みに失敗することがあります。これらの現象は、以下のように映像の同期信号が乱れた場合に起こります。

- 取り込む静止画や動画が乱れたとき、または本機に何も入力されていないとき
- 本機後面のVIDEO 1 INPUTコネクタまたは、本機前面のVIDEO 2 INPUTコネクタ* につないだケーブルをつなぎかえたとき
- テレビ番組を入力中にテレビ局の放送信号が何らかの原因で乱れたとき
- 入力中のテレビ番組の電波が弱いとき、ノイズが入ったとき、または放送が行われてないとき
- ビデオデッキから映像入力中に、ビデオデッキのチャンネルや入力を切り換えたとき
- ビデオデッキや、ビデオカメラレコーダーから映像入力中に、ビデオテープのつなぎ撮りをした部分を再生したとき
- ビデオカメラレコーダーで録画中に振動やゆれを加えて撮ったテープを再生したとき
- 本機へ映像入力中に再生側のビデオデッキやビデオカメラレコーダーに振動やゆれが加わったとき

* 前面にVIDEO端子がある機種のみ。

その他

録画中の再生

- 一部の機種では、録画中のビデオカプセルの再生が通常の再生に比べてスムーズに行われません。これは、録画の処理を優先し、再生の処理を軽くしているためです。
- 録画中に、他のGiga Pocketで作成されたビデオカプセルを再生すると、録画に失敗することがあります。

録画予約について

- 録画中または予約録画開始の約3分前から予約録画終了までの間は、以下のことを行わないでください。
 - 予約の変更、予約の削除
 - ビデオカプセルの書き出し
 - 他のアプリケーションの起動
 - ファイルのコピーなど、ハードディスクに頻繁にアクセスする処理
 - 新しいデバイスのインストールやデバイスドライバの更新
 - DVD-R/RWやCD-R/RWの作成
 - PCカードの抜き差し
 - i.LINKケーブルの抜き差し
 - USBデバイスの抜き差し
 - ポートリプリケータの抜き差し(ポートリプリケータ対応ノートブックコンピュータの場合のみ)
 - ACアダプターの頻繁な抜き差し(ノートブックコンピュータの場合のみ)
 - 複数の変換プラグインでの同時変換機能の有効化
- 「Giga Pocket」で予約録画を行うときは、必ず「予約マネージャー」を起動してください。「予約マネージャー」は、工場出荷時に、スタートメニューから自動的に起動し、通知領域に表示されるように設定されています。「予約マネージャー」を起動しないと、「Giga Pocket」で録画を予約しても、録画は実行されません。
- 予約録画は「予約ウィザード」で設定した開始時刻から数秒早めに開始されます。
- 連続した時間で複数の録画を予約した場合、Giga Pocketは、後続の録画予約を時間どおりに始めるために、前の録画予約は「予約ウィザード」で設定した終了時刻よりも、約30秒早めに終了します。たとえば、「10:00～10:30」と「10:30～11:00」のように連続した時間で2つの録画を予約した場合、「10:00～10:30」の録画は、10時30分からの録画に備えて10時29分30秒ごろに終了します。このため、「10時00分から10時30分まで」の録画の長さは、30分よりも約30秒短くなります。

なお、連続した録画予約の2つめが定期的な予約の場合は、1つめの録画予約が、設定した終了時刻よりも、最大1分程度早めに終了することがあります。
- 定期的な予約の2回目以降は、必ず実行されるとは限りません。

予約録画開始時刻にハードディスクに必要な空き容量がなかった場合は、その回の予約が実行されません。その次の回にハードディスクの空き容量が十分にあれば、再び予約が実行されるようになります。

録画・表示できない場合について

- ゲーム機器などの映像は、Giga Pocketで録画・表示できます。ただし、Giga Pocketですべての映像が録画・表示できることを保証するものではありません。
 - コンピュータと接続したビデオ機器から映像を入力している場合、次の画面は録画・表示できないことがあります。
 - 一時停止したときの画像
 - 映像が入力されていないときの画面(青い画面など)
 - コンピュータに接続したビデオ機器が表示するメニュー画面
 - 以下のような場合、録画が停止し、録画が正常に実行されないことがあります。
 - 録画開始後に、コンピュータと外部機器を接続したアンテナ接続ケーブル、ビデオ接続ケーブル、DV接続ケーブルが抜けてしまい、映像が入力されない状態になったとき
 - 深夜など、長時間放送が行われていないチャンネルを録画したとき
 - 古いビデオテープの映像など、品質が悪い映像を入力し、録画したとき
 - 著作権保護のための信号が含まれている映像を入力に選択した場合は、映像がゆがむなど、正しく表示されないことがあります。
著作権保護のための信号が含まれている映像には以下のようなものがあります。
 - DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生したソフトウェアの映像
 - デジタルCSチューナーなどで受信した映像
- また、著作権保護のための信号が含まれる映像は録画することができません。さらに、コンピュータのVIDEO OUTコネクタにビデオデッキなどをつないだり、i.LINKコネクタにDV機器をつないでコンピュータから映像を出力する場合も、著作権保護のための信号が含まれているため、映像がゆがむなど、正しく表示されないことがあります。コンピュータのVIDEO OUTコネクタやi.LINKコネクタから出力される映像を録画することもできません。

画面の解像度などの設定を変更するときのご注意

画面の解像度、表示色数、リフレッシュレートをお買い上げ時の設定から変更した状態でGiga Pocketを起動すると、「動画表示ハードウェアが他のアプリケーションで使用中です。動画を表示している他のアプリケーションを終了させてから、再度やり直してください。動画を表示している他のアプリケーションがない場合は、リフレッシュレートが高いなど画面の設定が不適切な可能性があります。」というメッセージが表示され、Giga Pocketが起動しないことがあります。この場合は、画面の解像度、表示色数、リフレッシュレートをお買い上げ時の設定に戻してからGiga Pocketを起動してください。

ケーブルテレビを受信するときのご注意

ケーブルテレビの受信はケーブルテレビの放送(サービス)が行われている地域のみで可能です。ケーブルテレビを受信する場合は、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナルが必要になります。詳しくは、各地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

PicoPlayerを他のVAIOでお使いになるときのご注意

DVD-ROMドライブを搭載したVAIOの場合でも、一部の機種では高画質または標準のビデオカプセルが再生できません。長時間モードのビデオカプセルに変換して再生してください。

システムの復元をご使用になるときのご注意

システムの復元を使って復元ポイントに戻すと、レジストリの情報が復元前の状態に戻ります。そのため、場合によってはチャンネルの設定が失われることがあります。その場合は、もう一度「Giga Pocket 地域設定」を行ってください。

i.LINK 外部入力を表示する*ときのご注意

Giga Pocketにおいて、i.LINK 外部入力への切り換えには時間がかかります。また、ごくまれにですが、映像が表示されない場合があります。その場合は、いったん別のチャンネルを表示してから元に戻すと正常に表示されます。

* アナログ/DV変換機能搭載機種のみ。

AV マウスを使用してスカイパーフェクTV!(CS チューナー)またはBS デジタルチューナーの映像を本機で予約録画するときのご注意

ご注意

この機能は、PCV-Wシリーズを除くデスクトップコンピュータのみで使用できます。

AV マウスを使用してスカイパーフェクTV!(CS チューナー)またはBS デジタルチューナーの映像を本機で予約録画するときは、[画面のプロパティ]の[スクリーンセーバー]タブにある「パスワードの保護」または「再開時よろこ画面に戻る」のチェックボックスにチェックをいれないでください。また、3D 表示を行うスクリーンセーバーは、ご使用にならないでください。ご使用になると正常に予約録画が実行されません。

[画面のプロパティ]について詳しくは、本機の電子マニュアル「サイバーサポート」画面上部の[VAIOの使いかた]をクリックして[設定を変更する][ディスプレイの設定を変更する][スクリーンセーバーや電源の設定を変える]の順にクリックして表示される情報をご覧ください。

その他

- 下記のフォルダ内のファイルを直接削除したり、移動したり、名前を変更した場合、Giga Pocketは正常に動作できなくなります。
 - D:¥Giga Pocket V5フォルダ
 - 新しいキャビネットを作成したときに保存先フォルダとして指定したフォルダ
- コンピュータの時刻を変更するときは、間近の録画予約がないことを確認し、いったん「予約マネージャー」を終了してから時刻を変更してください。時刻を変更したあとに、予約マネージャーを再起動してください。

- Giga Pocketの最大録画時間は録画開始時に見積もった時間です。録画終了時間は、録画開始時に決定しているので、録画中に他のファイルを削除するなどして、ハードディスクの空き容量を増やしても、録画終了時間は延びません。
一方、ハードディスクに別のファイルをコピーするなどして、ハードディスクの空き容量が減ると、録画終了時間になる前に録画が終了します。
- まれに、画面の表示がずれて、分割されたような表示になることがあります。この場合は、TV/録画デッキと再生デッキを切り換えたり、チャンネルを変更したりすると、正常な表示に戻ります。画面の表示がずれても、録画は正常におこなわれています。
- プレイリストのビデオカプセルには、代表シーンの設定はできません。また、Giga Pocket エクスプローラの[続きから再生]を使って、前回の続きから再生を始めることもできません。
- 以下のような場合、Giga Pocketの表示や録画したビデオカプセルの画像が途切れたり、乱れたりすることがあります。
 - ビデオデッキからアナログ入力中に、ビデオデッキのチャンネルや入力を切り換えたとき
 - ビデオデッキやビデオカメラレコーダーからアナログ入力中に、ビデオテープのつなぎ撮りをした部分を再生したとき
- 以下のような場合、コンピュータのi.LINKコネクタに接続しているDV機器から出力される映像や音声にノイズが入ったり、一時途切れることがあります。
 - 「Giga Pocket」でTVチューナーのチャンネルや入力を変更したとき
 - 再生の開始時と終了時
 - 再生中にプレイリストが切り換わる時
 - 映像入力の信号が乱れたとき、品質の悪い映像を入力したとき、あるいは信号が入力されていないとき
 - コンピュータ後面のVIDEO1 INPUTコネクタまたはコンピュータ前面のVIDEO2 INPUTコネクタにつないだケーブルをつなぎかえたとき(前面にVIDEO端子がある機器のみ)
 - TVチューナーからの映像を入力している場合に、放送局の回線信号が何らかの原因で乱れたとき、電波の信号強度が弱いとき、ノイズが入ったとき、あるいは放送が行われていないとき
- 再生時にフィルムロールなどを使って好みの映像を探す場合、映像の終点から数秒前までの範囲は、映像が表示されないことがあります。

- ハードディスクの空き容量が約50Mバイトより少なくなると、新しいビデオカプセルを作ることができなくなります。ビデオカプセルを削除するか、不要なファイルを削除して、ハードディスクの空き容量を増やしてください。
- Giga Pocketで録画中、同時にビデオカプセルの再生を行った場合、コンピュータの処理が遅くなることがあります。Giga Pocketでは録画を優先させるために再生が途切れたり、停止することがあります。
このような場合には録画が終了するまで待ってから、ビデオカプセルを再生してください。
- DVgate、Smart Capture Premium、DVD Playerなどの動画アプリケーションと同時に、Giga PocketソフトウェアのGiga Pocket、プレイリストビルダーを実行できません。また、DVD Playerの起動中は、リモコンのGiga Pocketボタン（Giga Pocketを起動するボタン）を押しても反応しません。
- PCV-MXシリーズをお使いの場合、Giga Pocketで録画中にFM Tunerを起動すると、録画されるのはテレビの音ですが、オーディオ出力からはFM Tunerの音が出ます。
- Windows XPの場合、1台のコンピュータで同時にGiga Pocketを使用できるのは、1ユーザーのみです。先にGiga Pocketを使用しているユーザーがいる場合、別のユーザーではGiga Pocketを使用できません。
Windows XPを起動後、最初にログオンしたユーザーの通知領域に予約マネージャーが表示されている場合、そのユーザーのみがGiga Pocketを使用できることとなります。
- PicoPlayerからGiga Pocket サーバーに接続してテレビを見る場合は、Giga Pocketや通常のテレビよりも、少し遅れて表示されます。その他、PicoPlayerでテレビを視聴する場合の制限事項については、ヘルプをご覧ください。
- 一部の機種では、録画中に表示されるTV / 録画デッキの録画経過時間が3秒ごとにカウントされます。
- ノートブックコンピュータでGiga Pocketを使用しているときは、Giga Pocketの起動中にコンピュータをスタンバイ状態にすることはできません。

お問い合わせ先について

「困ったときは」の項目をチェックしても具合が悪いときは、以下のお問い合わせ先にご相談ください。

VAIOカスタマーリンク

電話番号

(0466)30-3000

お問い合わせには、「VAIOカスタマーID」が必要です。

受付時間

平日 10時～20時

土、日、祝日 10時～17時

(年末年始は除く)

一般的にお電話は午前中より
午後の方がつながりやすく
なっております。

お電話は音声認識を用いた自動音声のアナウンスに従って、ご希望のメニューをお選びください。各メニューの担当オペレーターが対応いたします。

お電話の前に以下の内容をご用意ください。

- ①お客様のVAIOカスタマーID
- ②本機の型名：
- ③本機の製造番号(保証書などに記載されている7桁の番号です)
- ④カスタマー登録していただいた時の電話番号、または登録予定の電話番号



ちょっと一言

発信者番号通知でお電話していただくとよりスムーズに担当者につながります。

- ⑤本機に接続している周辺機器名(メーカー名と型名)
- ⑥表示されたエラーメッセージ
- ⑦本機に付属していないソフトウェアを追加した場合は、そのソフトウェアの名前とバージョン
- ⑧トラブルが発生する前または直前に行った操作
- ⑨トラブルがどのくらいの頻度で再現するか
- ⑩その他お気づきの点

修理の場合は

- ⑪VAIOカルテ(修理をお申込みになる時)
- ⑫筆記用具(修理を受付する際にお伝えする修理受付番号を控えるのに必要です)

索引

五十音順

ア行

アイコン表示 50

カ行

カレンダー表示 50
簡易再生モニター 51
管理情報 55
キャビネット 52
誤削除防止のツメ 56
コンピュータ名 91, 95

サ行

最大録画時間の目安 61
しおり 76
視聴制限 59
新規予約 29, 104
スタンバイにする 45
スリップ再生 27

タ行

地域の設定 17
チャンネルの設定 130
定期的な予約 34
ディスクの使用状況 61
ディスプレイの設定 129
テレビを見る・録画する 22
時計修正アシスタント 47

ナ行

ネットワークキャビネット 63

ハ行

パスワード 17, 59
ビデオカプセル 49
ビデオカプセルを検索する 62
ビデオカプセルを再生する 26, 98
ビデオテープ等にダビングする 84
標準の保存先 134
プレイリスト 67
プレビューモニター 69
ヘルプの使いかた 12

ヤ行

有効期限 57
予約ウィザード 30
予約開始時刻を移動する 38
予約終了時刻を延長する 40
予約内容を変更する 38
予約マネージャー 44
予約を設定する 30, 104
予約を中断する 46
予約を取り消す 43, 108
予約を無効にする 45
予約を有効にする 44

ラ行

リスト表示 50
リモコンの各部の名称と働き 110
「録画終了時間の設定」ダイアログボックス 23
録画モード 23, 32
録画予約 29
録画予約を中断する 46
録画予約を無効にする 45
録画予約を有効にする 44

アルファベット順

G

Giga Pocket 22
Giga Pocket エクスプローラ 49
Giga Pocket サーバー 90
Giga Pocketの構成 7
Giga Pocketを起動する 15
GOR (Group Of Picture) 71

I

IN点 68, 71

M

MPEGファイル 85, 89

O

OUT点 68, 71

P

PicoPlayer 90
Giga Pocket サーバーに接続する 95
インストールする 93
テレビを見る 98
ビデオカプセルを操作する 98
録画予約を管理する 104

VAIOは、ソニー株式会社の商標です。

Microsoft、MS、MS-DOSおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

このソフトウェアをお使いになる前に、お買い上げのコンピュータに添付のソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

著作権について

このソフトウェアで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者には無断で使用できません。

本書で使用している画面について

本書で使用している画面は、お買い上げのコンピュータの仕様により実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびこのソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されています。

ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求等についても、当社は一切その責任を負いかねます。万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

このソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。

このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

万一、機器やソフトウェアなどの不具合により録画・録音がされなかった場合、記録内容の補償についてはご容赦ください。

インターネット上の番組表で録画予約する

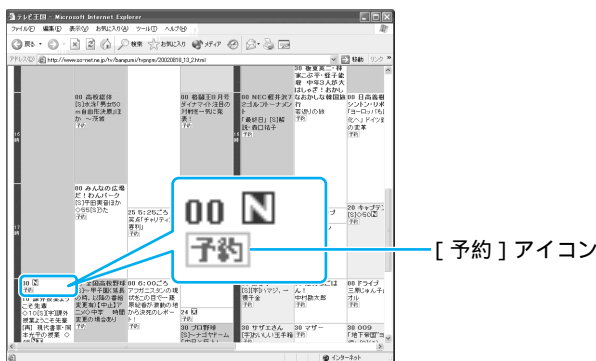
Giga Pocketでは、インターネットのテレビ番組提供サービスを利用して録画予約ができます。テレビ番組提供サービスでEPG番組表が公開されているときは、番組表からダイレクトに録画予約が可能です。

ここでは、So-netのテレビ王国*を利用した場合の録画予約の方法を紹介します。

* So-netおよびテレビ王国は、ソニー株式会社の商標です。

1 Giga Pocketがインストールされているコンピュータからインターネットに接続し、ウェブブラウザでテレビ王国のWebページ (<http://www.so-net.ne.jp/tv/>) を表示する。

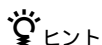
2 番組表を表示させてから、予約したい番組の[予約]アイコンをクリックする。



[録画予約]ダイアログボックスが表示されます。ここで、予約に必要な情報がすべて自動的に取り込まれます。

3 [OK]をクリックする。

番組の録画予約が完了します。



[詳細変更]をクリックすると、予約ウィザードが起動し、録画予約の内容を変更できます。

上記の操作により取り込まれた出演者データなどは、Giga Pocket エクスプローラでの番組の内容確認にも活用できます。

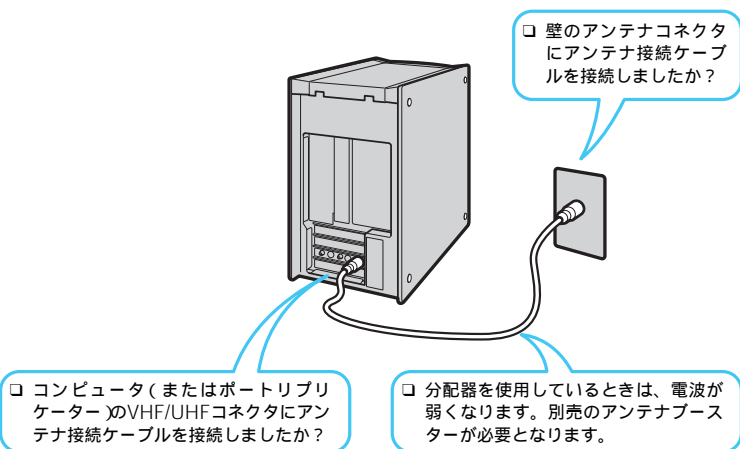
ご注意

- インターネットから取り込んだ予約データの間違いなどにより損害が生じた場合は、当社の保証対象外となりますのでご了承ください。
- iEPG番組表(ソニー「バイオ」対応番組表)のインターネット録画予約機能は、地域、放送局、番組によってはご利用いただけない場合もあります。

テレビが受信できない場合にご確認ください

Step 1 アンテナの接続を確認する

- アンテナ接続ケーブルがコンピュータ本体(またはポートリプリケータ)のVHF/UHF端子に正しく接続されているか確認してください。



- * この図はPCV-RZ/RXシリーズの例です。アンテナの接続について詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- アンテナを一般のテレビに接続して、正常に受信できるか確認してください。分配器などを使用しているときは、分岐前のケーブルを接続して受信できるか確認してください。

Step 2 アンテナの接続を確認する

地域設定を確認してください。地域を誤って設定してしまったときや、引っ越しなどで今までと異なる地域に移動したときは、再度地域設定を行ってください。

その他

地域設定を行うには、次のように操作します。

ご注意

地域設定を変更すると、今までに「チャンネルの設定」で追加または変更した内容はすべて消去されます。

また、録画予約が設定されているときは、録画予約が失敗し、録画開始時刻になっても番組が録画されないことがあります。

1 [スタート]をクリックし、[すべてのプログラム] - [Giga Pocket] - [すべてのソフトウェア]を選択し、[地域設定]をクリックする。

2 [TVチューナーを使用する地域を設定します]ボックス内の以下の2つのプルダウンメニューから、TVチューナーを使用する地域を選択する。

[都道府県を指定]: TVチューナーを使用する都道府県を選択します。

[地域を指定]: 複数表示されるときは、もっとも近い地域を選択します。



3 [OK]をクリックする。

「地域の設定」画面が閉じ、地域設定が完了します。

この操作により、指定した地域に合わせて標準のチャンネルがすべて自動的に登録されます。

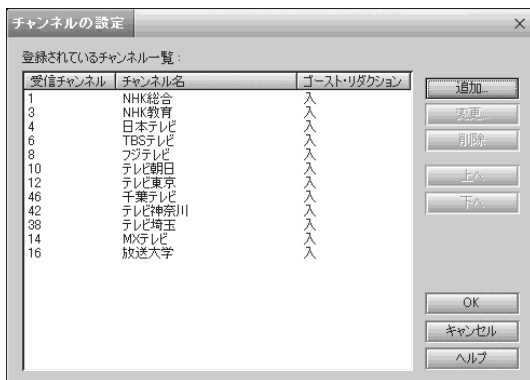
Step 3

チャンネルが正しく設定されているか確認する

一部のチャンネルだけが映らないときは、それぞれのチャンネルの設定を確認してください。設定されているチャンネル番号が実際のチャンネル番号と異なるときは、そのチャンネルの設定を変更してください。

チャンネルの設定を行うには、次のように操作します。

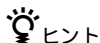
- 1 [スタート]をクリックし、[すべてのプログラム] - [Giga Pocket]を選択し、[Giga Pocket]をクリックする。
Giga Pocketが起動します。
- 2 [設定]メニューの[チャンネルの設定]をクリックする。
「チャンネルの設定」画面が表示されます。



- 3 変更するチャンネル名を選択し、[変更]をクリックする。
「チャンネルの変更」画面が表示されます。



4 設定したいチャンネルの番号を[受信チャンネル]から選択する。



Giga Pocketのモニターには、現在選択されているチャンネル番号の映像が表示されます。チャンネル番号がわからないときは、設定したいチャンネルが表示されるまで[受信チャンネル]の▼をクリックすることによりチャンネル番号を変更できます。

5 [OK]をクリックする。

映らないチャンネルが他にあるときは、それぞれに対して上記の操作をしてください。

ケーブルテレビ受信時のご注意

- 機種によって、受信できるチャンネルの範囲が異なります。

機種	受信できる範囲
PCV-Wシリーズ、PCG-C1シリーズ、 PCG-GRXシリーズ	C13～C63
上記以外のバイオ	C13～C35

- ケーブルテレビを受信するには、ケーブルテレビ放送会社との受信契約が必要です。
- 受信チャンネルは、ケーブルテレビ放送会社から案内されているチャンネルと異なる場合があります。
- 受信チャンネルによってはスクランブルがかかっている場合があります。このようなチャンネルは、ケーブルテレビ放送会社と受信契約をしても、受信することはできません。

VAIOホームページ

VAIOを楽しく使っていただくための情報をご案内します。

- <http://www.vaio.sony.co.jp/>

VAIOカスタマーリンク ホームページ

VAIOの最新サポート情報をご案内します。

- <http://vcl.vaio.sony.co.jp/>

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。